



トリトン アーツ ネットワーク

事業報告書
評価事業報告書

2015

ごあいさつ

トリトン・アーツ・ネットワーク / 第一生命ホールは、お陰様で2016年11月に15周年を迎えます。これまで順調に活動を継続できたのも、ひとえに皆さま方のご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

ここに2015年度の事業活動の報告ならびに評価委員会の報告書をまとめましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

2015年度はホール公演事業では新企画や、シリーズのリニューアル、新規共催公演の実施が、コミュニティ事業では中央区との連携、アウトリーチ先の新規開拓が、組織、財政面ではサポーター制度のリニューアル、収支での黒字達成等々、活動面、組織、財政面での進展、充実が一層計らえたと考えております。

ホールの位置する中央区勝どき・月島・晴海地区は、稀に見る人口急増地域であり、特に晴海地区は2020東京オリンピック・パラリンピックの選手村が出来る近未来地区です。この成長市場の地区をステージに、新たに設定したビジョンの「音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現」を目指して、ホール事業、コミュニティ事業、育成事業において、斯界をリードする存在となることを目標と致します。

この実現のためガバナンスの効いた理事会のもと、理事、エグゼクティブ・プロデューサーに昇格した田中玲子氏をはじめとするスタッフ一同、力を合わせ、サポーター諸氏の支援を支えに、一層努力を致しますので、引続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2016年7月

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
理事長 長浜力雄

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク(トリトンアーツ)は、2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。

東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱「第一生命ホールでの公演事業」と「ホール周辺地域を中心としたコミュニティ事業」を軸に活動しています。私たちの活動は、正会員、特別会員(法人会員)、寄付者、協賛企業、助成団体、サポーター(ボランティア)の皆さまからの支援によって支えられています。お蔭さまで、その運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資する基準に適合したものとして東京都より、2014年11月認定NPO法人に認定されました。

ビジョン (あるべき姿)

音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現

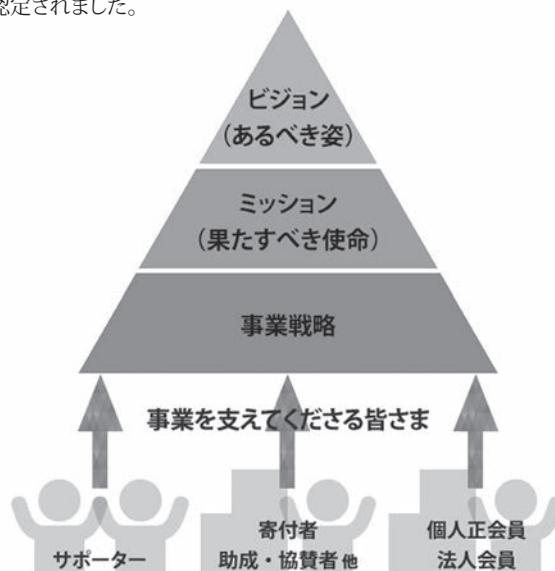
ミッション (果たすべき使命)

音楽によるコミュニティの活性化
—— 音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする

広める：音楽をあらゆる年代、あらゆる層の人に広める

創る：創意工夫した音楽プログラムを創り提供する

育てる：若手演奏家、アートマネジメント人材、文化ボランティア人材を育てる



トリトンアーツの主な事業

I. 第一生命ホールでの公演事業 — ホール事業 (P.7～22 参照)

トリトンアーツが拠点とする第一生命ホールでのホール公演を年間約30回行っています。大きく3つのシリーズで構成されています。

- ライフサイクルコンサート
- クアルテット・ウィークエンド (SQW)
- ウィークエンドコンサート

II. ホール周辺地域を中心としたコミュニティ活動 — コミュニティ事業 (P.23～41 参照)

ホール周辺の地域の皆さまへ音楽をお届けする活動を年間約40回実施しています。常に地域のニーズに耳を傾け、サポーターの協力を得て幅広く柔軟に取り組んでいます。

- アウトリーチ
- 第一生命ホールオープンハウス
- ロビーコンサート
- レクチャー
- その他コミュニティ活動

III. 人材の育成事業 (P.42～45 参照)

IV. 評価事業 (2015年度評価事業報告書 (P.60～76) 参照)

アートマネジメント分野、NPO研究等の専門家によるトリトンアーツ評価委員会が、ミッションの実現に向け、事業の評価を客観的に分析・点検しています。

も く じ

ごあいさつ	1
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク	2
もくじ	3

事業報告書

1. 2015年度の事業の成果

1-1. 全体の総括	5
1-2. ホール事業	7
2015年度ホール事業一覧	
(1) ライフサイクルコンサート	
(2) クアルテット・ウィークエンド (SQW)	
(3) ウィークエンド・コンサート	
(4) トリトンアーツ共催公演	
1-3. コミュニティ事業	23
2015年度コミュニティ事業一覧	
(1) アウトリーチ	
(2) 第一生命ホールオープンハウス	
(3) ロビーコンサート	
(4) レクチャー	
(5) その他コミュニティ活動	
1-4. 人材の育成事業	42
(1) サポーター	
(2) 若手演奏家支援	
(3) インターンシップの受入れ	
(4) アートマネジメントに関する外部講師派遣	

2. 広報活動

2-1. 新聞・雑誌	47
2-2. トリトンアーツからの情報発信	48

3. 組織運営・財政決算・定款

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・ 正会員	51
3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会	54
3-3. 財政決算	55
3-4. 定款	58

評価事業報告書

はじめに	62
第Ⅰ部 トリトン・アーツ・ネットワークの事業への 評価について	63
第Ⅱ部 2014年度の評価活動	65
第Ⅲ部 資料編	71

[文中敬称略]

事業報告書

2015

認定NPO法人
トリトン・アーツ・ネットワーク

2015 年度の事業の成果

- 1-1. 全体の総括
- 1-2. ホール事業
- 1-3. コミュニティ事業
- 1-4. 人材の育成事業

1

1-1. 全体の総括

2015年度の事業の成果

2015年度は、2016年度に迎える認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール15周年を前に、スタッフの間で、改めて私たちのやるべきこと、目指すべきものを、時間をかけて話し合い再確認できた年度となりました。

やるべきこと(使命・ミッション)は、これまでどおり「音楽によるコミュニティの活性化」「音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする」ことであり、この使命を果たした先にあるべき姿(ビジョン)として、新たに「音楽でつながり、音楽とともに生きる社会の実現」を定め、スタッフ全員で方向性を一致させました。

このビジョンが最終的に言葉としてまとまったのは2015年10月ですが、2015年度の事業についても、すでにこのような方向性で行ってきたということを踏まえて、ご報告をしたいと思います。

私たちの活動の2本柱は、第一生命ホールの主催公演(ホール事業)とホール周辺に音楽をお届けする活動(コミュニティ事業)であり、これに人材育成事業を加えた3つの事業についてご報告します。

ホール事業(コミュニティ事業との連携含む) P.7～P.22

2015年度は32公演(主催22公演、共催10公演)を実施しました。このうち、新規で実施した主催公演は、「トリトン晴れた海のオーケストラ」、「室内楽の魅力」シリーズです。

「トリトン晴れた海のオーケストラ」は、矢部達哉をコンサートマスターとして第一生命ホールを拠点に誕生、第1回演奏会を行いました。モーツァルトの交響曲などホールの音響に適したレパートリーをお届け、またグランドロビーコンサートとして、矢部達哉はじめ首席メンバーによる弦楽四重奏を実施しました。今後、地域をつなぐ活動の象徴、晴海の街のオーケストラとして、愛される団体に育っていきたいと思います。



トリトン晴れた海のオーケストラ第1回演奏会より
©大窪道治

作曲家をテーマに室内楽の名曲を紹介する「室内楽の魅力」では、ブラームスを取り上げ、中央区の生涯学習講座「中央区民カレッジ」としてブラームスについてのレクチャーを行い、講座の最終回はホールでの公演を楽しんでいただくといった連携が実現しました。なお2公演ともNHKの収録が入る注目の公演となりました。

また、リニューアルをしたライブサイクルコンサート「屋の音楽さんぽ」シリーズは、音楽ライター山野雄大が案内役として演奏家とプログラムを決めることから関わり、当日のトークで公演の内容を詳しく紹介しました。案内役が入ることで挑戦的なプログラミングが実現しつつあり今後の発展が楽しみです。

共催公演では、「住友商事ヤングシンフォニー」としてジュニア・フィル・ハーモニック・オーケストラが加わりました。新たに、各公演前に約2か月間、子どものための「室内楽体験講座」を実施し、開演前のロビーで、上級者の弦楽四重奏などをお客さまにお楽しみいただきました。

継続して実施している「子どもを連れてクラシック」シリーズでは、1歳～3歳児と保護者を対象にした「ロビーでよちよちコンサート」の応募方法を葉書からインターネットに変更したところ、申込みがさらに増えました。4歳以上入場可のホール公演もいずれも完売に近く、0歳から6歳の人口が増えている中央区にあって、子ども向けシリーズのニーズの高さを実感しています。

創設時より15年間実施している「カルテット・ウィークエンド」は、カルミナ四重奏団をスイスから招聘し、全国5都市を回るツアーを実施、また初登場のロータス・カルテットが出演するなど、充実したラインナップとなりました。



カルテット・ウィークエンド カルミナ四重奏団
©大窪道治

コミュニティ事業 P.23～P.41

近年全国的に注目を集め、リーディングカンパニーとしてさらなる内容の充実が求められています。2015年度は43事業を実施、そのうち、近隣の教育施設や病院、福祉施設などに音楽をお届けする「アウトリーチ」が31事業とほとんどを占めています。継続して実施している小学校の他、2015年度は久しぶりに、近隣の高等学校の吹奏楽部でもアウトリーチを実施しました。自らも楽器を演奏する青少年の若い感性は新鮮で、近年の私たちの課題が「子どもを連れてクラシック」の対象年齢から少し上の中高生へのアプローチだったこともあり、今後も継続したいと思います。また病院でのアウトリーチも7年ぶりに実現しました。



4年生はじめてのクラシック



高等学校でのアウトリーチ

人材育成事業 P.42～P.45

2001年の創設時から共に活動しているサポーター（ボランティア）については、15周年に向けて活動内容を一度整理することにし大きく改革を行いました。サポーターそれぞれの能力、経験、ネットワークを活かして、これまで以上に活躍してもらうため適材適所を目指しました。すべてのサポーターが携わる活動として、広報などを中心とする「基本の活動」があり、要件に沿って「第一生命ホールサポート」や「アウトリーチサポート」に登録可能となり、「オープンハ

ウスプロジェクトサポート」は外部公募もすることになりました。2015年度秋にサポーター向け説明会を開き、2016年1月に全員と面談をした上で、新制度をスタートしました。

若手演奏家支援としては、講師とともにアウトリーチを企画し実施する機会を提供する「室内楽アウトリーチセミナー」が5年目となり、3名の若手演奏家が、中央区内の小学校3校でアウトリーチを実施、また室内楽ロビーコンサートを開催しました。セミナーを終了した演奏家たちには、スキルアップを目指して幼稚園などでのアウトリーチの機会を提供し、成長を実感しています。



4年生はじめてのクラシック（室内楽アウトリーチセミナー）

この他に大学生のインターンシップを継続して受入れ、また教育機関などでの外部講師なども行って、アートマネジメント人材の育成に寄与するべく努力をしています。

以上、2015年度は、ビジョン「音楽でつながり、音楽とともに生きる社会」をスタッフ全員で再確認し、その実現を目指して核となる活動は継続し新しいことにも挑戦しました。15周年は「音楽とともに育つ」をテーマに掲げさらに前進していきますので、どうぞご期待ください。

最後になりましたが、個人正会員、法人会員、寄付者、サポーターの皆さまのご支援ご協力に心から感謝申し上げます。（文中敬称略）

トリトン・アーツ・ネットワーク

理事 エグゼクティブ・プロデューサー 田中玲子

1 1-2. ホール事業

2015年度の事業の成果

■ 2015年度ホール事業

(1) **ライフサイクルコンサート** 「ライフサイクルコンサート」は、人生の様々なステージ（ライフサイクル）において、身近に音楽を楽しむ機会を提供するシリーズ。（文化庁平成27年度「劇場・音楽堂等活性化事業」）

雄大と行く 昼の音楽さんぽ

夜間に外出しづらい主婦や高齢者を主な対象とした、平日昼間に行う90分間のコンサートシリーズ。

協賛：アブラック（アメリカンファミリー生命保険会社）



公演 No.2, 8



公演 No.12, 21

シックサーティー

630コンサート

第一生命ホールが位置する晴海トリトンスクエア在勤者を主なターゲットにしたシリーズ。



公演 No.9



公演 No.25

オペラの楽しみ

室内楽ホールで楽しめるオペラ入門編。



公演 No.32

子どもを連れてクラシック

4歳以上のお子さまとご家族にはホールで、乳幼児のお子さまにはロビーで楽しんでいただけるコンサート。



公演 No.10



公演 No.22



公演 No.28



公演 No.6, 14, 26

(2) **カルテット・ウィークエンド (SQW)** 室内楽の中でも最も繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏を紹介するシリーズ。



公演 No.11, 15

(No.11 トリトンアーツ共催公演)



公演 No.19



公演 No.24

(トリトンアーツ共催公演)



公演 No.27



公演 No.29

(3) **ウィークエンド・コンサート** 室内楽に適した第一生命ホールで、本格的なプログラムを、週末に定期的に楽しんでいただくシリーズ。（公演 No.18, 31 文化庁平成27年度「劇場・音楽堂等活性化事業」）

音楽のある週末



公演 No.3, 4

室内楽の魅力



公演 No.18, 31

トリトン晴れた海のオーケストラ



公演 No.5
(協賛：晴海トリトンスクエア)

(4) トリトンアーツ共催公演

合唱や邦楽など、トリトン・アーツ・ネットワーク主催公演では取り上げにくい公演を協力して実施している。

公演 No.1, 7, 13, 16, 17, 20, 23, 30

■ 2015 年度ホール事業一覧

公演 No.	公演日時	シリーズ	公演名	受益 者数	ボラン ティア数
1	4/19 日 14:00	トリトンアーツ共催公演	第 60 回住友商事ヤング・シンフォニー “CLASSIC FOR KIDS”2015 ～オーケストラの春～ 主催：住友商事株式会社	599	0
2	4/23 木 11:00	ライフサイクルコンサート	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第 1 回 藤原真理 春、咲き誇るチェロ	418	2
3	4/24 金 19:00	ウィークエンド・コンサート	音楽のある週末 第 23 回 古澤巖 『生』 ヴァイオリンの夜	632	3
4	5/16 土 14:00	ウィークエンド・コンサート	音楽のある週末 第 24 回 戸田弥生&エル＝バジャ デュオ・リサイタル	381	4
5	6/20 土 14:00	ウィークエンド・コンサート	トリトン晴れた海のオーケストラ 第 1 回演奏会	708	4
6	7/3 金 10:00 11:30 13:30	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック ～第 16 回ロビーでよちよちコンサート	108	6
7	8/7 金 19:00	トリトンアーツ共催公演	林光メモリアル 東混 八月のまつり - 東京混声合唱団特別定期演奏会 36 戦後 70 年によせて 主催：一般財団法人合唱音楽振興会	420	0
8	9/3 木 11:00	ライフサイクルコンサート	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第 2 回 鈴木大介&大萩康司 響きあうギターの情熱	494	2
9	9/10 木 18:30	ライフサイクルコンサート	630コンサート～充電の60分～ 情熱のバンドネオン 三浦一馬スペシャルアルテット	576	5
10	9/26 土 14:00	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック～「音楽と絵本」コンサート 『くものすおやぶんとりものちよう』	584	5
11	10/4 日 14:45	SQW#119 / 共催公演	ムズカシイはおもしろい!! 古典四重奏団のスメタナ&ヤナーチェク 2015 (14:00～ レクチャーあり) 主催：古典四重奏団	194	2
12	10/6 火 11:00	ライフサイクルコンサート	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第 3 回 小林沙羅 麗しきソプラノの旅	346	2
13	10/24 土 15:00	トリトンアーツ共催公演	第 61 回住友商事ヤング・シンフォニー ～秋の名曲コンサート～ 主催：住友商事株式会社	471	0
14	10/30 金 10:00 11:30 13:30	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック ～第 17 回ロビーでよちよちコンサート	118	6
15	10/31 土 14:45	SQW#120	ムズカシイはおもしろい!! 古典四重奏団のブラームス 2015 (14:00～ レクチャーあり)	286	4
16	11/15 日 14:00	トリトンアーツ共催公演	第 11 回ビバホールチェロコンクール第 1 位受賞記念 増田喜嘉チェロ・リサイタル 主催：兵庫県養父市/ビバホールチェロコンク ール実行委員会/チェロリサイタル東京実行委員会	442	2
17	11/28 土 13:30	トリトンアーツ共催公演	日本音楽集団 第 216 回定期演奏会 日本人の求める音世界 - 躍動の指揮、海老原光氏を迎えて - 主催：特定非営利活動法人日本音楽集団	233	0
18	11/29 日 14:00	ウィークエンド・コンサート	室内楽の魅力 ブラームス 第 1 回～最晩年の出逢い	588	3
19	12/5 土 14:00	SQW#121	カルミナ四重奏団～モーツァルト「レクイエム」	471	2
20	12/12 土 14:00	トリトンアーツ共催公演	小倉貴久子のモーツァルトのクラヴィーアのある部屋 F.X. モーツァルト Franz Xaver Mozart [1791-1844] 第 20 回記念公演 ～クラヴィーア・コンチェルト～ 主催：メヌエット・デア・フリュージェル	382	3
21	12/15 火 11:00	ライフサイクルコンサート	雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第 4 回 福川伸陽&三浦友理枝 ホルンとピアノの万華鏡	295	3
22	12/19 土 13:00 15:30	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック ～クリスマス・オーケストラ・コンサート	548 563	4
23	12/20 日 15:00	トリトンアーツ共催公演	東京混声合唱団 第 238 回定期演奏会 一大谷研二 東混指揮者就任 25 周年記念 - 主催：一般財団法人合唱音楽振興会	430	1
24	2016.2/20 土 14:00	SQW#122 / 共催公演	エルデーディ弦楽四重奏団 ～弦楽四重奏のみに託されたベートーヴェン最 晩年の高貴なるメッセージ II 主催：エルデーディ弦楽四重奏団	248	4
25	2016.2/24 水 18:30	ライフサイクルコンサート	630コンサート～充電の60分～沖仁フラメンコギターの世界	686	3
26	2016.2/26 金 10:00 11:30 13:30	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック ～第 18 回ロビーでよちよちコンサート	152	4
27	2016.3/6 日 14:00	SQW#123	ロータス・カルテット 共演：ペーター・ブック (チェロ)	352	3
28	2016.3/12 土 14:00	ライフサイクルコンサート	子どもを連れてクラシック ～子育て支援コンサート『モチモチの木』	488	44
29	2016.3/13 日 14:00	SQW#124	クアルテット・エクセルシオ ～アラウンド・モーツァルト vol.1 未来への輝き	332	2
30	2016.3/18 金 19:00	トリトンアーツ共催公演	東京混声合唱団 第 239 回定期演奏会 ～世界が注目 下野竜也を迎え、今蘇 る不朽の名作 東混 60 周年前夜祭 主催：一般財団法人合唱音楽振興会	334	1
31	2016.3/19 土 14:00	ウィークエンド・コンサート	室内楽の魅力 ブラームス 第 2 回～音楽家たちとの友情 I	418	2
32	2016.3/27 日 14:00	ライフサイクルコンサート	オペラの楽しみ～林美智子 90 分の『コジ』! “重唱のみで構成された「コジ・ファン・トゥッテ」ダイジェスト版”	644	2

計 13,941 128

(1) ライフサイクルコンサート

雄大と行く 昼の音楽さんぽ

〈ライフサイクルコンサート〉

公演 No. 2

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第1回

藤原真理 春、咲き誇るチェロ

4月23日(木) 11:00 開演

■出演者

藤原真理(チェロ) 倉戸テル(ピアノ) 山野雄大(ご案内)

■演奏曲

カサド：親愛の言葉

ベートーヴェン：

モーツァルト「魔笛」の「恋を知る男たちは」の主題による7つの
変奏曲 変ホ長調

モーツァルト「魔笛」の「娘か女か」の主題による12の変奏曲 へ長調

シューマン：アダージョとアレグロ 変イ長調

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007

■チケット料金(全席指定)

一般¥2,000 お友だち割¥1,500(同一公演3枚以上で1枚あたり)

2公演(第1・2回)セット券¥3,000

■入場者数 418名/キャパシティ759名(55.1%)

■ねらい・振り返り 平日お昼のコンサートシリーズ、「昼の音楽さんぽ」を2015年度よりリニューアル。「気軽に楽しくかつ、音楽の深さも味わっていただきたい」という、シリーズとしての独自性を高める為に、山野雄大(音楽ライター)が監修・ご案内役を務める。リニューアル第1回目は、熟練の美も素晴らしい名匠、藤原真理が登場。〈人の声に最も近い楽器〉チェロの魅力を、トークと共にとっぷりとお楽しみいただいた。リニューアルが功を奏し、第2回との2公演セット券の売上が回復、100組以上販売。



©大窪道治



©大窪道治

■来場者の声 世界的にも有名な藤原真理さん、さすがでした。音色、音楽に向きあう姿勢、すばらしかったです。(60代・女性) / 山野さんのお話面白く、藤原さんや倉戸さんのお人柄が引き出されてつい聞き入ってしまいました。(40代・女性) / かまえずに楽しめる企画がとてもよかったです。(70歳以上・性別不明)

〈ライフサイクルコンサート〉

公演 No. 8

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第2回

鈴木大介&大萩康司 響きあうギター的情熱

9月3日(木) 11:00 開演

■出演者

鈴木大介/大萩康司(ギター) 山野雄大(ご案内)

■演奏曲

ロッシーニ(ジュリアーニ編)：歌劇「セビリアの理髪師」序曲

フォーレ(佐藤弘和編)：組曲「ドリー」

アルベニス(リョベート編)：

「旅の思い出」より「入江のざわめき(マラゲーニャ)」

「スペインの歌」より「やしの木陰」

グラナドス(アジョール編)：歌劇「ゴイエスカス」より間奏曲

ファリャ(アジョール編)：歌劇「はかない人生」よりスペイン舞曲第1番

ピアノソラ：タンゴ組曲

■チケット料金(全席指定)

一般¥2,000 お友だち割¥1,500(同一公演3枚以上で1枚あたり)

2公演(第1・2回)セット券¥3,000

■入場者数 494名/キャパシティ759名(65.1%)

■ねらい・振り返り 世界的に活躍する人気ギタリスト2名による豪華デュオ。冴えて豊かな色彩を魅せる鈴木大介と、しなやかな詩情も



©越間有紀子

見事な大萩康司が出演。スペインをテーマにした選曲で、「小さなオーケストラ」と呼ばれるほど豊かな表現ができるギターの魅力、トークと共にとっぷりとお楽しみいただいた。

■来場者の声 お二人の理想とする音色の特徴がよく表れていました。二つが合わさって素敵な音楽になっていました。(50代・女性) / とても近くで生の音が聴けて良かったです。お話しもちょうどよい長さで親しみやすさで心地よかったです。(40代・女性) / とても美しい音色でびっくりしました。(30代・女性)

〈ライフサイクルコンサート〉

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第3回

小林沙羅 麗しきソプラノの旅

10月6日(火) 11:00 開演

■出演者

小林沙羅 (ソプラノ) 河野紘子 (ピアノ) 山野雄大 (ご案内)

■演奏曲

—ドイツの浪漫～ドイツ歌曲

シューマン：おお紳士の皆様／ズライカの歌／ことづて

R.シュトラウス：万霊節／ツェチーリエ

—優しき日本～日本歌曲

山田耕筰：からたちの花

本居長世：白月

中村裕美：「智恵子抄」より「或る夜のこころ」

伊藤康英：あんこまパン

—麗しのイタリアへ！～イタリア歌曲からオペラ・アリアまで

ベッリーニ：優雅な月よ

トスティ：薔薇

マスカーニ：月

ドニゼッティ：

歌劇《連隊の娘》より「さようなら」

歌劇《ドン・パスクアーレ》より「騎士はあの眼差しを」

■チケット料金 (全席指定)

一般 ¥2,000 お友だち割 ¥1,500 (同一公演3枚以上で1枚あたり)

2公演 (第3・4回) セット券 ¥3,000

■入場者数 346名 / キャパシティ 759名 (45.6%)



©大窪道治

■ねらい・振り返り ドラマティックな表現力で人気急上昇中のソプラノ歌手、小林沙羅によるリサイタル。小林の3つの軸という「ドイツ歌曲」「イタリア歌曲・オペラ」「日本歌曲」をたっぶりとお届けした。ドイツで育ち、ウィーン、イタリアでも研鑽を積んだ小林ならではのこだわりの訳詞 (当日会場にて配布) もご好評いただいた。

■来場者の声 「歌が大好き」という気持ちが伝わってきました。とてもよかったです。(50代・女性) / 歌唱だけでなく、プログラミングや訳詞まで、才能豊かな方ですね。言葉ひとつひとつを大切にする姿勢も好感が持てます。(50代・男性) / 表現の豊かさを味わうことが出来、とても興奮しております。(70歳以上・女性)

〈ライフサイクルコンサート〉

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第4回

福川伸陽 & 三浦友理枝 ホルンとピアノの万華鏡

12月15日(火) 11:00 開演

■出演者

福川伸陽 (ホルン) 三浦友理枝 (ピアノ) 山野雄大 (ご案内)

■演奏曲

マレ：5つの古いフランスの踊り

ベートーヴェン：ホルン・ソナタへ長調 Op.17

酒井健治：ホルンとピアノのための「告別」

ショパン：バラード第3番 変イ長調 Op.47

鈴木優人：モーツァルティアーナ (世界初演)

ローゼンブラット：カルメン・ファンタジー

■チケット料金 (全席指定)

一般 ¥2,000 お友だち割 ¥1,500 (同一公演3枚以上で1枚あたり)

2公演 (第3・4回) セット券 ¥3,000

■入場者数 295名 / キャパシティ 759名 (38.9%)



©大窪道治

■ねらい・振り返り ソリストとして、NHK交響楽団首席奏者として活躍する福川伸陽と、人気ピアニストの三浦友理枝によるデュオ。色彩豊かな音楽性と驚異的な超絶技巧による演奏・プログラムに、沢山のご好評をいただいた。券売は伸び悩んだが、シリーズ自体への高評価・反響も大きく、「雄大と行く 昼の音楽さんぽ」が提供するプログラムのクオリティの高さの周知を図る好機となった。

■来場者の声 ホルンがこんなやさしい響きだと改めて感動しました。(40代・女性) / ホルンとピアノ響きあって素敵な演奏でした。お話付きは、曲解説と演奏者を身近に感じられる良い企画だと思います。(60代・女性) / 楽しい！素晴らしいです！超絶技巧が次から次に現れ、羽生結弦 330点越えを連想しました。(60代)

〈ライフサイクルコンサート〉

630コンサート～充電の60分～
情熱のバンドネオン 三浦一馬スペシャルクアルテット
 9月10日(木) 18:30開演

公演 No. 9

■出演者

三浦一馬(バンドネオン) 川久保陽紀(ヴァイオリン)
 辻本玲(チェロ) 松本和将(ピアノ)

■演奏曲

<オール・ピアソラ・プログラム>
 アディオス・ノニーノ/デカリシモ/オブリビオン/現実との3分間
 /ブエノスアイレスの四季(冬夏秋春)

■チケット料金(全席指定)

一般¥2,200 トリトンポイントカード会員¥2,000

■入場者数 576名/キャパシティ759名(75.9%)



©藤本史昭

■ねらい・振り返り 晴海トリトンスクエアに勤務するオフィスワーカーをメインターゲットとし、ホールへ足を運ぶきっかけとなるように同年代の20代30代で活躍する演奏家を取り上げた。若手バンドネオン奏者として高い評価を受ける三浦一馬とクラシックの名手たちによるオール・ピアソラ・プログラムは、第一生命ホールならではの内容でお客様に大変満足いただくことができた。

■来場者の声 曲の中に色々な感情を聴くことができるような、真に情熱的な音楽でした。4人の演奏がどれも素晴らしい!異国に身を置いたような気分。/とてもぜひたくですばらしいメンバーでした!三浦さん・川久保さんそれぞれ別々に聴いたことがありましたが、今回若々しい演奏で大満足!!

〈ライフサイクルコンサート〉

630コンサート～充電の60分～
沖仁フラメンコギターの世界
 2016年2月24日(水) 18:30開演

公演 No. 25

■出演者

沖仁(フラメンコギター) 智詠(フラメンコギター)

■演奏曲

沖仁:ラ・ジュビア・リンピア・エル・アイレ(ガアヒーラ)
 ニーノ・ロータ:ロミオとジュリエット
 クラシックメドレー
 カノン～エリーゼのために～エル・ヴィート～トルコ行進曲
 沖仁:グリママ
 沖仁:レスペート・イ・オルゲージョ
 ガーシュイン:Someone to watch over me
 日本古謡:さくら
 チック・コリア:スペイン

■チケット料金(全席指定)

一般¥2,200 トリトンポイントカード会員¥2,000

■入場者数 686名/キャパシティ759名(90.4%)



©藤本史昭

■ねらい・振り返り フラメンコギタリストとして注目を浴びる沖仁の公演を実施し、多くの方にご来場いただくと共に素晴らしい演奏を楽しんでいただくことをねらいとして実施。ギター演奏は通常スピーカーを使用することがほとんどだが、ホールの音響の良さを体感いただくために2曲ほど生の音でお聴きいただき、お客様に大変好評を博した。

■来場者の声 風景、香り、風が吹くほど目に浮かんでくるようでした。素晴らしかったです。/生音演奏がとくに良かったです!なかなかこのような機会はないので感激しました。ホールの音響が素晴らしいです!また聴きに來たいです。/アコースティックの良さ感じました。フラメンコギターの超絶技に驚きました。

オペラの楽しみ

〈ライフサイクルコンサート〉

公演 No.32

オペラの楽しみ～林美智子 90分の『コジ』！

“重唱のみで構成された「コジ・ファン・トゥッテ」ダイジェスト版”
2016年3月27日（日）14:00 開演

■出演者

林美智子（メゾソプラノ／ドラベッラ&日本語台詞台本・構成・演出）
澤畑恵美（ソプラノ／フィオルディリージ）
鶴木絵里（ソプラノ／デスピーーナ）
望月哲也（テノール／フェランド）
黒田博（バリトン／グリエルモ）
池田直樹（バス・バリトン／アルフォンソ&劇の進行役）
河原忠之（ピアノ）

■演奏曲 *字幕付

モーツァルト：歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より

■チケット料金（全席指定）

ペア¥7,000 一般¥4,000 ヤング¥1,500（小学生以上、25歳以下）

■入場者数 644名／キャパシティ 711名（90.6%）

■ねらい・振り返り 中規模ホールでも公演可能な内容でオペラを気軽に楽しんでいただくことを目的に、今回は林美智子プロデュースによるモーツァルトの「コジ・ファン・トゥッテ」を取り上げた。重唱のみの構成で約90分のプログラムはテンポもよく、随所にお客様を楽しませる仕掛けもあり大変好評を博した。歌手にとってもとても歌いやすいホールとの感想をいただいた。



©三次真二

■来場者の声 これまでモーツァルトのオペラはあまり関心がなかったが、今回の公演でわかりやすく見所を抜粋しているのが楽しめた。これからもこうした入門用にわかりやすい公演があれば是非来たいと思う。／「オペラ」は一度も体験したことはないのですが、今回の企画は楽しみにしてきました。対訳本を読んでストーリーはつかんで来ましたが、プログラムも丁寧でとても解り易かったです。出演者の皆さまの熱演とても素晴らしかったです。おおいに楽しみました。今後もこのような企画を楽しみにしています。／今日もモーツァルトの美しい音楽、メロディー、ハーモニー、アンサンブル何もかも堪能しました。出演者が素晴らしい。オペラは歌が全て、皆さんそれぞれよい歌唱でした。こういう企画もなかなか面白いものと思いました。

子どもを連れてクラシック

〈ライフサイクルコンサート〉

公演 No.10

子どもを連れてクラシック

～「音楽と絵本」コンサート『くものすおやぶんとりものちょう』
9月26日（土）14:00 開演

■出演者

カルテット・エクセルシオ [小林朋子／山田百子（ヴァイオリン） 吉田有紀子（ヴィオラ） 大友肇（チェロ）]
古部賢一（オーボエ） 小坂圭太（ピアノ） 飯原道代（朗読）

■演奏曲

【第1部】 色々な楽器の音色を聴いてみよう（楽器紹介もあるよ）

モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章（弦楽四重奏）

ブリテン：「オヴィディウス神話による6つのメタモルフォーゼ」より「パン」（オーボエ）

モーツァルト：オーボエ四重奏曲へ長調 より第1楽章

ベートーヴェン：ロンド・ア・カプリッチョ「なくした小銭への怒り」（ピアノ）

ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 より第3楽章

【第2部】 音楽と絵本／「くものすおやぶんとりものちょう」

[作：秋山あゆ子／福音館書店出版]

■チケット料金（全席指定）

大人¥2,000（中学生以上） 子ども¥1,000（4歳以上、小学生以下）

※託児（有料）サービス有り（託児利用者数 8組）

■入場者数 584名／キャパシティ 658名（88.8%）

■後援 中央区・中央区教育委員会

■協力 株式会社 福音館書店



©大窪道治

■ねらい・振り返り 前半は、各楽器の魅力を感じてもらいながら、ソロ以外にも弦楽四重奏、オーボエ四重奏、ピアノ五重奏とアンサンブルの魅力も紹介した。後半は2009年の子育て支援コンサートで上演した「くものすおやぶんとりものちょう」の再演。絵本の物語をクラシックの名曲の演奏とともに、親子で一緒になって楽しんでいただいた。

■来場者の声 一流の音楽家による演奏・楽しいお話と朗読とも、子供はもとより大人も大変楽しめました。／一部も二部もとてもよかったです。こどもが生の演奏に釘づけでした。曲がすごくぴったりで良かったです。／久しぶりに生で聴く演奏になんだか涙がでました。

〈ライフサイクルコンサート〉

子どもを連れてクラシック ～クリスマス・オーケストラ・コンサート 12月19日(土) ① 13:00 開演 ② 15:30 開演

■出演者

ARCUS (アルクス) (管弦楽)

■演奏曲

モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章

モーツァルト：きらきら星変奏曲より(木管五重奏版)

ヴィヴァルディ：2つのトランペットのための協奏曲ハ長調より第1楽章

アンダーソン：クリスマス・フェスティバル

シューベルト：交響曲第1番二長調より第1楽章

グラーバー：きよしこの夜

◎小学生がステージ上で聴くことができる楽曲あり(事前申込制/各回先着40名)

■チケット料金(全席指定)

大人 ¥2,000(中学生以上) 子ども ¥1,000(4歳以上、小学生以下)

※託児(有料) サービス有り(託児利用者数 21組)

■入場者数 ① 548名/キャパシティ 658名(83.3%)

② 563名/キャパシティ 658名(85.6%)

■後援 中央区・中央区教育委員会



■ねらい・振り返り 4歳以上のお子さまに身近にオーケストラに親しんでもらうことを目的とし、60分という短い時間に一つ一つの楽器紹介や本格的クラシック曲、クリスマスの曲などを盛り込み、ご家族でお楽しみいただいた。小学生が舞台上で鑑賞できる曲も用意。

■来場者の声 耳馴染みのあるポピュラーな曲から始まり、クイズ形式で楽器を紹介したり演奏者が客席から登場したりと、子どもたちが興味を示すように飽きないように工夫を凝らした構成が素晴らしいと思いました。でも最後にきちんと本格的というか正統派というようなクラシックも演奏されて、充実していました。親子ともども楽しめました。来年も楽しみにしています。/子ども向けの企画だと何となく内容を省いている印象のものが多いが、本日の企画は良いと思いました。

〈ライフサイクルコンサート〉

子どもを連れてクラシック ～子育て支援コンサート『モチモチの木』 2016年3月12日(土) 14:00 開演

■出演者

戸田弥生/千葉純子(ヴァイオリン) 中村静香(ヴィオラ)

藤村俊介/井上雅代(チェロ) 高木梓(ピアノ) 村田博美(朗読)

■演奏曲

【第1部】(約30分)

◎大人のためのコンサート(小学生以上)

～戸田弥生 ヴァイオリン・リサイタル～

戸田弥生(ヴァイオリン) 高木梓(ピアノ)

ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女

クライスラー：美しきロスマリン

イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第6番/子供の夢

ショパン：ノクターン第20番「遺作」

ブラームス：ハンガリー舞曲第5番

◎子どものための音楽スタジオ(2009/4/2～2012/4/1 生まれの幼児対象)

いちご組(3～4歳) チェロ&ピアノ

メロン組(4～5歳) ヴァイオリン&ヴァイオリン

ぶどう組(5歳) ヴィオラ&チェロ

パイナップル組(6歳) チェロ&ヴァイオリン2名

【第2部】(約40分)

◎色々な楽器のアンサンブルをきこう!

シューベルト：弦楽五重奏曲より

◎音楽と絵本：『モチモチの木』

[斎藤隆介作/滝平二郎絵/岩崎書店]

■チケット料金(全席指定)

大人 ¥2,000(中学生以上) 小学生 ¥1,000 4～6歳 ¥1,000

※託児(有料) サービス有り(託児利用者数 16組)

■入場者数 488名/キャパシティ 711名(68.6%)

■後援 中央区・中央区教育委員会

■協力 株式会社岩崎書店



©越間有紀子



©大窪道治

■ねらい・振り返り 第1部は、子育て真っ最中の保護者向けに本格的なヴァイオリンのリサイタルを、4～6歳児には同時進行の子どもスタジオで身近に生の演奏に触れてもらった。第2部は『モチモチの木』の物語にシューベルトの弦楽五重奏曲を合わせ、親子一緒に楽しんでもらった。演奏家、サポーター、スタッフ一体となってコンサートに傾けたエネルギーが来場者を包み、熱気あふれる公演になった。

■来場者の声 とっても素晴らしい物語でした。子どもは終始集中して聴いていました。/この様な企画で、子どもに音楽を正式なホールで味わってもらえるのは、とても子どもにとって素晴らしい経験だと思えます。/『モチモチの木』は豆太の勇気ある行動をよく音楽で表していた。

子どもを連れてクラシック～ロビーでよちよちコンサート

大きなホールの客席で聴いてもらうにはまだ少し早い1～3歳の乳幼児とその保護者を対象としたコンサート。ホールロビーのカーペット上に丸くなって座って、音楽と一緒に体を動かせる環境の中で、間近に少人数で親子一緒に音楽を楽しんでいただいた。

公演 No. 6

〈ライフサイクルコンサート〉

子どもを連れてクラシック ～第16回ロビーでよちよちコンサート 7月3日(金)

- ① 10:00～10:45 (1～2歳児対象)
- ② 11:30～12:15 (1～2歳児対象)
- ③ 13:30～14:15 (3歳児対象)

■出演者

内藤歌子(ヴァイオリン) 桃原健一(オーボエ)
高橋朋子(ホルン) 小澤剛(コントラバス)
五田詩朗(打楽器)

■演奏曲

クラーク：デンマーク王子の行進曲「トランペット・ヴォランタリー」
モーツァルト：ディヴェルティメント第17番より「メヌエット」
モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』より「恋とはどんなものかしら」
井上武士：海
越部信義：おもちゃのチャチャチャ
J.シュトラウス1：ラデツキー行進曲
ブラームス：ハンガリー舞曲 第6番
L.モーツァルト：おもちゃのシンフォニー
モーツァルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス

■料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥800

■(応募数/当選数/来場数)

- ① 65組/25組/23組 (1～2歳児対象)
- ② 55組/25組/19組 (1～2歳児対象)
- ③ 20組/19組/12組 (3歳児対象)

■振り返り 子どもが「気に入った音楽は何度も何度も聴きたがる」という出演者自身の子育て経験から、演奏者が一人ずつ登場する際に、毎回、クラーク「トランペット・ヴォランタリー」を演奏。演出や、話し方の工夫で、より一層子どもたちは音楽に惹きつけられていた。

■来場者の声 みなさんの演出がよかったです。／機嫌が悪かった娘が、音楽がなりはじめたとたんに、しずかになって、きいていたのにびっくりしました。本物の楽器の音をきいて親も楽しかったです。／前回につづいての参加でした。子どもの反応に成長を感じることができ、とても楽しかったです。



公演 No. 14

〈ライフサイクルコンサート〉

子どもを連れてクラシック ～第17回ロビーでよちよちコンサート 10月30日(金)

- ① 10:00～10:45 (1歳児対象)
- ② 11:30～12:15 (1～2歳児対象)
- ③ 13:30～14:15 (2～3歳児対象)

■出演者

中川直子(ヴァイオリン) 田中愛(チェロ)
井上紗織(フルート) 松木亜希(トランペット)
五田詩朗(打楽器)

■演奏曲

クラーク：デンマーク王子の行進曲「トランペット・ヴォランタリー」
クライスラー：美しきロスマン
岡野貞一：もみじ
モーツァルト：フルート四重奏曲 第1番 二長調 K.285 第1楽章
アンダーソン：トランペット吹きの子守歌
アンダーソン：プリंक・ブランク・プルンク
ロッシェニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲
L.モーツァルト：おもちゃのシンフォニー
アンダーソン：忘れられし夢

■料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥800

■(応募数/当選数/来場数)

- ① 50組/27組/23組 (1歳児対象)
- ② 72組/27組/21組 (1～2歳児対象)
- ③ 40組/25組/15組 (2～3歳児対象)

■振り返り 1,2歳児のニーズが多いため、今回より対象年齢を変更した。またWEB応募を開始した所、申し込み者数が増え、よちよちコンサートへ初めて来場する方も多かった。各楽器を丁寧に紹介しながら、それぞれの楽器の音色を様々な工夫しながら聴いてもらい、親子一緒に音楽を楽しんでもらった。

■来場者の声 とても楽しかったです。1歳児の集中力があんなに続くとはすごい！音楽は子どもをひきつけますね。／近くで楽器が見られてよい経験になりました。音の振動が感じられ、このコンサートのよさを実感しました。／生の楽器の音にとっても心がゆさぶられ、母の方が日々の育児のつかれもいやされました。



公演 No. 26

〈ライフサイクルコンサート〉

子どもを連れてクラシック ～第18回ロビーでよちよちコンサート 2016年2月26日(金)

- ① 10:00～10:45 (1歳児対象)
- ② 11:30～12:15 (1～2歳児対象)
- ③ 13:30～14:15 (2～3歳児対象)

■出演者

北見春菜(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ)
北岡羽衣(クラリネット) 佐々木匡史(トロンボーン) 海老澤幸二(ドラムス)

■演奏曲

クラーク：デンマーク王子の行進曲「トランペット・ヴォランタリー」
エルガー：愛のあいさつ
ルソー：むすんでひらいて
グリエール：8つのデュエットより「ガボット」
ペールマン：アダージョ
ウェーバー：クラリネット五重奏曲より第4楽章
H.アーレン：虹の彼方に
サン＝サーンス：「カヴァティーナ」
R.ロジャース：ドレミの歌
D.エリントン：スイングしなけりや意味ないね
L.モーツァルト：おもちゃのシンフォニー
アイルランド民謡：ロンドンデリーの歌

■料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥800

■(応募数/当選数/来場数)

- ① 54組/32組/30組 (1歳児対象)
- ② 100組/30組/24組 (1～2歳児対象)
- ③ 63組/27組/22組 (2～3歳児対象)

■振り返り WEB受付で申込み易くなったためか、これまで以上に多数の応募があった。当日の欠席を見込み定員より多く当選者を出したが、来場者が多くなると演奏者とお客様の距離が少し離れてしまった。よちよちできるスペースが広がったことで、音楽を聴いて自分も体を動かして楽しむ子どもたちがたくさん見られた。

■来場者の声 とてもレベルの高い演奏で、大人も楽しめました。とても人見知りの子どもなのですが、音楽にはノリノリでした。また来たいです。子どもも「また今度来ようね」と言っていました。／初めて生の演奏を目の前に子どものキラキラした瞳が本当に印象的でした。



©藤本史昭

(2) クアルテット・ウィークエンド (SQW)

ムズカシイはおもしろい!!

古典四重奏団のスメタナ&ヤナーチェク 2015
古典四重奏団のブラームス 2015

■出演者

古典四重奏団

[川原千真 (第1ヴァイオリン)
花崎淳生 (第2ヴァイオリン)
三輪真樹 (ヴィオラ)
田崎瑞博 (チェロ)]

レクチャーの構成とお話 田崎瑞博

■チケット料金 (全席指定)

単独券: 一般¥4,000 シニア¥3,000 (60歳以上) ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下)
セット券 (SQW全6公演): 一般¥23,000 シニア¥17,000

■**ねらい・振り返り** 演奏会の前に、曲の背景の説明や試演つきレクチャーを行う事により、弦楽四重奏ファン拡充を目指し、古典四重奏団と共に2公演を行った。1公演は主催公演として、もう1公演は、古典四重奏団主催公演に協力する形で実施。それぞれ、作曲家をテーマとし、それぞれの作曲家の弦楽四重奏曲全曲を紹介した。中欧の2人の作曲家に焦点を当てた回では、難解な作品が多いという印象が強いためか、来場者数が伸びず、空席が目立ってしまった。理解を深めるためのレクチャー付きであったため、もっと多くの方にご来場頂き、弦楽四重奏の魅力を感じて頂きたかった。

【共催】〈クアルテット・ウィークエンド #119〉

ムズカシイはおもしろい!!

古典四重奏団のスメタナ&ヤナーチェク 2015

10月4日(日) 14:00 レクチャー / 14:40 本公演

■演奏曲

レクチャー: “ボヘミアとモラヴィアの風”

スメタナ: 弦楽四重奏曲第1番 ホ短調「わが生涯より」

弦楽四重奏曲第2番 二短調

ヤナーチェク: 弦楽四重奏曲第1番「クロイツェル・ソナタ」

弦楽四重奏曲第2番「内緒の手紙」

■**入場者数** 194名 / キャンパシティ 759名 (25.6%)

■**主催** 古典四重奏団

■**助成** 芸術文化振興基金助成事業

■**来場者の声** お客が少ないのが残念です。特に若い人は少ない。これからの弦楽カルテットの未来は不安!? 演奏 Bravo です。特に暗譜での演奏驚きです。(50代男性) / よい響きのホールなので、何でも! 特にクアルテットは集中して聴きやすいです。(60代女性)

公演 No.11

〈クアルテット・ウィークエンド #120〉

ムズカシイはおもしろい!!

古典四重奏団のブラームス 2015

10月31日(土) 14:00 レクチャー / 14:40 本公演

■演奏曲

レクチャー: “懐古と先鋭 ブラームスのロマンティシズム”

ブラームス: 弦楽四重奏曲第1番 八短調 Op.51-1

弦楽四重奏曲第2番 二短調 Op.51-2

弦楽四重奏曲第3番 変ロ長調 Op.67

■**入場者数** 286名 / キャンパシティ 759名 (37.7%)

■**来場者の声** 企画、演奏ともとても良い。(ブラームスの弦楽四重奏曲全曲を1日で聞ける機会はめったにない。) ブラームスの A minor の曲 (No.2) の対位法の精妙さは、ベートーヴェン後期の弦楽四重奏群に比肩できるほどすごいことが改めて感じることが出来ました。(50代男性)

公演 No.15

〈クアルテット・ウィークエンド #121〉

カルミナ四重奏団

~モーツァルト「レクイエム」

12月5日(土) 14:00 開演

■出演者

カルミナ四重奏団 [マティアス・エンデルレ / スザンヌ・フランク (ヴァイオリン) ウェンディ・チャンプニー (ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー (チェロ)]

■演奏曲

モーツァルト: バッハの作品による6つの前奏曲とフーガ K404a より第1番 二短調 (弦楽三重奏)

モーツァルト: 弦楽四重奏曲 八長調 K465 「不協和音」

モーツァルト (リヒテンター編): レクイエム 二短調 K 626 (弦楽四重奏版)

■チケット料金 (全席指定)

一般¥5,000 シニア¥4,000 (60歳以上) ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下)
セット券 (SQW全6公演) 一般¥23,000 シニア¥17,000

■**入場者数** 471名 / キャンパシティ 759名 (62.1%)

■**後援** スイス大使館

■**ねらい・振り返り** カルミナ四重奏団から、日本の聴衆にぜひこの提案のもと、モーツァルトのレクイエムをご紹介した。リヒテンター版にさらにメンバーのエンデルレが手を加え、ヨーロッパでの演奏



©大塚道治

を重ね、おくりした。弦楽四重奏での演奏に否定的な意見もあったが、多くの聴衆が、終演後に出演者へ直接称賛の声をかけていた姿が印象的で、カルミナでなければ実現しなかったプログラムと言える。

■**来場者の声** モーツァルトのレクイエムが弦楽四重奏で聴けるとは。面白かった。大変ユニーク (60代男性) / レクイエムのこの編成は初めて。曲の骨格が良く分かった。(60代男性) / 意欲的な取り組みだったと思います。(60代男性)

エルデーディ弦楽四重奏団 ～弦楽四重奏のみに託されたベートーヴェン最晩年の高貴なるメッセージ II

2016年2月20日(土) 14:00 開演

■出演者

エルデーディ弦楽四重奏団 [蒲生克郷/花崎淳生(ヴァイオリン)
桐山建志(ヴィオラ) 花崎薫(チェロ)]

■演奏曲

メンデルスゾーン: 弦楽四重奏曲第2番イ短調 Op.13
ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第15番イ短調 Op.132

■チケット料金 (全席指定)

一般¥4,000 シニア¥3,000(60歳以上) ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)
セット券(SQW全6公演) 一般¥23,000 シニア¥17,000

■入場者数 248名/キャパシティ 759名 (32.7%)

■主催 エルデーディ弦楽四重奏団

■ねらい・振り返り ベートーヴェン後期の弦楽四重奏曲をメインに据えたプログラムの2回目。ベートーヴェンの弦楽四重奏曲第15番



からの影響が如実に現れているメンデルスゾーンの弦楽四重奏曲第2番とのプログラムは興味深く、聴衆から演奏のみならず、プログラミングについてのお褒めの言葉も頂いた。

■来場者の声 この曲の組み合わせの演奏会を聴けた事を嬉しく思う。演奏会としては、メンデルスゾーンの若書きが先になるのは当然だが、ベートーヴェン OP132の余韻として、後にメンデルスゾーンを聴くのも一興かと思えた。OP132の三楽章以降が特に良かった。アンコールを含め。(70歳以上)

ロータス・カルテット 共演:ペーター・ブック (チェロ)

2016年3月6日(日) 14:00 開演

■出演者

ロータス・カルテット [小林幸子(ヴァイオリン) /マティアス・ノインドルフ(ヴァイオリン) /山崎智子(ヴィオラ) /齋藤千尋(チェロ)]
ペーター・ブック(チェロ)

■演奏曲

シューベルト: 弦楽四重奏曲第15番ト長調 D887
シューベルト: 弦楽五重奏曲ハ長調 D956

■チケット料金 (全席指定)

一般¥5,000 シニア¥4,000(60歳以上) ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)
セット券(SQW全6公演) 一般¥23,000 シニア¥17,000

■入場者数 352名/キャパシティ 759名 (46.4%)

■ねらい・振り返り 日本人として、ドイツを拠点として活動するロータス・カルテットを紹介する公演。彼らが師事していたペーター・ブックとの共演で、演奏にも深みが増し、過去のブックを知る聴衆からも、



©大窪道治

大きな拍手が寄せられた。クラシック音楽の本場で活躍している実力を見せつける公演となった。

■来場者の声 今日のロータス・カルテット、第2ヴァイオリンとチェロの存在感がすごい。ふり幅というか(ここぞの)、表現力の幅、拍節感もダイナミックで、ピカイチではないか。ハーゲンQなどより上という噂は本当だったと認識。(50代男性) /素晴らしいアンサンブルで大変良かった。(60代男性)

クアルテット・エクセルシオ ～アラウンド・モーツァルト vol.1 未来への輝き

2016年3月13日(日) 14:00 開演

■出演者

クアルテット・エクセルシオ [西野ゆかの/山田百子(ヴァイオリン)
吉田有紀子(ヴィオラ) 大友肇(チェロ)]
共演: 柳瀬省太(ヴィオラ)

■演奏曲

サンマルティーニ: 弦楽のためのシンフォニア ト長調
モーツァルト: 弦楽四重奏曲第6番変ロ長調 K159
サリエリ: 4楽器によるフーガ風スケルツォより第2番・第4番
モーツァルト: 弦楽四重奏曲第14番ト長調 K387「春」
モーツァルト: 弦楽五重奏曲第3番ハ長調 K515

■チケット料金 (全席指定)

一般¥4,000 シニア¥3,000(60歳以上) ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)
セット券(SQW全6公演) 一般¥23,000 シニア¥17,000

■入場者数 332名/キャパシティ 759名 (43.7%)



■ねらい・振り返り 日本の常設弦楽四重奏団としての確固たる地位を確立しているクアルテット・エクセルシオが、モーツァルト周辺(時代や作品)を取り上げる新シリーズの1回目として実施。故障のため、約1年演奏活動を休止していた第1ヴァイオリンの西野ゆかの、東京での復帰公演となった。旧知の仲のヴィオラ奏者柳瀬省太との共演も、演奏会を盛り上げた。

■来場者の声 いつ聴いても「クアルテット・エクセルシオ」は本当に素晴らしい! (50代男性) /サンマルティーニが意外に面白かったです。五重奏が良かったです。柳瀬さん存在感抜群! (50代男性) /西野さんの復帰を待っていました。さらなるご活躍をお祈りいたします。モーツァルトの1曲目と後半のアンサンブルが特に良かったです。(30代男性)

(3) ウィークエンド・コンサート

音楽のある週末

〈ウィークエンドコンサート〉

音楽のある週末 第23回

古澤巖『生』ヴァイオリンの夜

4月24日(金) 19:00 開演

公演 No. 3

■出演者

古澤巖(ヴァイオリン) 阿部篤志(ピアノ)

■演奏曲

シモネッティ: マドリガル

N.ヘス: ラベンダーの咲く庭で

ボリス: エルタンゴ・ド・ロクサーヌ

谷村新司: いい日旅立ち

阿部篤志: カトレアと風

マスネ: タイスの瞑想曲

マリーノ: ヴァイオリン協奏曲

J.S.バッハ: シャコンヌ

ピアソラ: オブリビオン

サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン

モンティ: チャルダシュ

■チケット料金(全席指定)

S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)

セット券S ¥8,000 [第23・24回]

■入場者数 632名/キャパシティ 759名 (83.3%)

■ねらい・振り返り クラシックの基礎に裏打ちされた技術を持ち、ジャンルを超えた演奏で聴衆を魅了する古澤巖による生の演奏をお届け



©大窪道治

ける公演。圧倒的な表現力で、終始、聴衆を惹きつけ、期待以上と称賛された公演。同時に、今まで第一生命ホールをご存じなかった方の来場も多く、ホール知名度向上にも寄与した。

■来場者の声 初めて訪れたホールでしたが、響きが良く素敵なホールでした。古澤さんの生の音が聴けて幸せでした。(20代女性) /良かった。古澤巖さんのコンサートがあまりないので(数人とはありませんが)。今回来られて良かったです。(60代女性)

〈ウィークエンドコンサート〉

音楽のある週末 第24回

戸田弥生&エル＝バシヤ デュオ・リサイタル

5月16日(土) 14:00 開演

公演 No. 4

■出演者

戸田弥生(ヴァイオリン) アブデル・ラーマン・エル＝バシヤ(ピアノ)

■演奏曲

ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番 長調 Op.24 「春」

シューマン: ヴァイオリン・ソナタ第2番 短調 Op.121

フランク: ヴァイオリン・ソナタ 長調

■チケット料金(全席指定)

S席¥4,000 A席¥3,500 B席¥2,500 ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)

セット券S ¥8,000 [第23・24回]

■入場者数 381名/キャパシティ 759名 (50.2%)

■ねらい・振り返り 最難関ともいわれるエリザベト・コンクール優勝の経験を持つ戸田弥生による公演。戸田の熱望により、実現したエル＝バシヤとの共演は、力強く、情熱的で集中力も技術力も高く、かつ相性の良さが、終始感じられる演奏で、聴衆の心を鷲掴みにした。

■来場者の声 戸田弥生さんの全身全霊の演奏が素晴らしかった。戸田さんとエル＝バシヤさんの演奏がお互いの音楽を深めあっているように感じられた。それぞれの曲が異なる音色で、脳のいろいろな部分が刺激されるようで楽しめた。(50代女性)



©三次真二

室内楽の魅力

〈ウィークエンドコンサート〉

公演 No.18

室内楽の魅力

ブラームス 第1回～最晩年の出会い

11月29日(日) 14:00 開演

■出演者

カルミナ四重奏団 [マティエース・エンデルレ/スザンヌ・フランク
(ヴァイオリン) ウェンディ・チャンプニー (ヴィオラ) シュテファン・
ゲルナー (チェロ)]

セバスティアン・マンツ (クラリネット)

■演奏曲

モーツァルト: クラリネット五重奏曲 長調 K581

ブラームス: クラリネット五重奏曲 短調 Op.115

■チケット料金 (全席指定)

S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)

セット券 S ¥9,000 [第1・2回]

■入場者数 588名/キャパシティ 759名 (77.5%)

■後援 スイス大使館、一般社団法人日本クラリネット協会

■ねらい・振り返り 世界のトップレベルをご紹介するため、カルミナ四重奏団を招聘。共演者に、若手クラリネット奏者の中で注目度の高いセバスティアン・マンツを迎え、非常に人気のあるモーツァルトとブラームスのクラリネット五重奏曲を取り上げた。初共演だったが、それぞれが演奏を重ねているプログラムだけに、非常に完成度の高い公演となった。NHKによる収録・放送有。



©越間有紀子

■来場者の声 クラリネットの柔らかい、安定感のある響きと、カルミナ四重奏団のめりはりのある調和の響きが一致した演奏でした。(世界一流の響きでした) (60代男性) / FM放送やCDでは良く聴く曲でも「生」では演奏間のアイコンタクトや表情、音空間を楽しめて新鮮に聴くことができました。美しい音色・一体感があって心地良く聴きました。(60代男性)

〈ウィークエンドコンサート〉

公演 No.31

室内楽の魅力

ブラームス第2回～音楽家たちとの友情I

2016年3月19日(土) 14:00 開演

■出演者

竹澤恭子 (ヴァイオリン) エドアルド・ストラッピオリ (ピアノ)

■演奏曲

ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ第1番 長調 Op.78 「雨の歌」

ヴァイオリン・ソナタ第2番 長調 Op.100

ヴァイオリン・ソナタ第3番 短調 Op.108

■チケット料金 (全席指定)

S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500(小学生以上,25歳以下)

セット券 S ¥9,000 [第1・2回]

■入場者数 418名/キャパシティ 759名 (55.1%)

■ねらい・振り返り ブラームスの室内楽の名曲を、その生涯を振り返りながらお送りするシリーズ。ブラームスのヴァイオリン・ソナタを得意とする、世界的ヴァイオリニスト、竹澤恭子を迎えてお届けした。竹澤だからこその説得力のある豊かな音楽に、深い感動を味わったという声が多く聞こえた。NHKによる収録・放送有。

■来場者の声 大好きなブラームスのヴァイオリン・ソナタを全曲聴くことができ幸せでした。竹澤さんのブラームス楽曲への愛あふれる演奏が最高で涙がでました。(40代女性) / 凛としてすごくカッコいい演奏でした!! (50代男性) / 濃密で重厚な演奏、すばらしかったです。(60代男性)



©大窪道治

トリトン晴れた海のオーケストラ

〈ウィークエンドコンサート〉

公演 No. 5

トリトン晴れた海のオーケストラ

第1回演奏会

6月20日(土) 14:00 開演

■出演者

トリトン晴れた海のオーケストラ

矢部達哉(コンサートマスター)

■演奏曲

〈オール・モーツァルト・プログラム〉

ディヴェルティメント 二長調 K136

交響曲第29番イ長調 K201

セレナードト長調「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K525

交響曲第40番ト短調 K550

■チケット料金(全席指定)

S席¥5,500 A席¥5,000 B席¥4,000 ヤング¥1,500(小学生以上、25歳以下)

■入場者数 708名/キャパシティ 759名(93.3%)

■ねらい・振り返り 第一生命ホールの音響を生かした室内オーケストラとして、矢部達哉を中心に結成した「トリトン晴れた海のオーケストラ」の第一回目の演奏会。指揮者なしで演奏者一人ひとりが呼吸を合わせながら音楽を創り上げていくその緻密で研ぎ澄まされた響きに、満席になった会場が包まれた。

■来場者の声 “メンバーどうしが呼吸をあわせて創り上げていく”その言葉どおり、演奏者の方々の心がひとつになって創り上げられた



©大塚道治

音楽だと感じました。心に優しく響くその音色にいやされた気がいたします。/実力のある素晴らしい演奏者と共に若い演奏家に加わって、これからのとも楽しみです。期待しています。/30人規模のオーケストラで、あのように乱れなく演奏をまっとうできるのがどれだけまれなことだか、おどろいてしまう。指揮者がいないことを忘れさせる演奏。皆楽しそうで、音に心が乗っておどっているようだった/とても良かった。近くにこのようなホールがあり幸せです。また、トリトン晴れた海のオーケストラが出来、とても良かったです。これから応援しています。

(4) トリトンアーツ共催公演

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：兵庫県養父市/ビバホールチェロコンクール実行委員会/チェロリサイタル東京実行委員会

公演 No. 16

第11回ビバホールチェロコンクール第1位受賞記念

増田喜嘉チェロ・リサイタル

11月15日(日) 14:00 開演

■出演者

増田喜嘉(チェロ) 柏木泉(ピアノ)

■演奏曲

ベートーヴェン:「魔笛」の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 Wo046

フォーレ:ロマンズ Op.69

ブラームス:チェロ・ソナタ第1番 ホ短調 Op.38

ペンデレツキ:ジークフリート・バルムのためのカプリッチョ(1968)

サン＝サーンス:「あなたの声に私の心は開く」~歌劇「サムソンとデリラ」より

ショスタコーヴィチ:チェロ・ソナタ 二短調 Op.40

■チケット料金(全席自由)

一般前売り¥2,000 当日¥2,500 ペア¥3,000 大学生以下¥1,000

■入場者数 442名/キャパシティ 759名(58.2%)

■ねらい・振り返り 兵庫県養父市で行われる、ビバホールチェロコンクール第1位受賞者の東京公演。若手の才能あるチェリストに演奏の場を提供し、広く紹介することを目的としている。増田喜嘉のフレッ



写真提供:ビバホールチェロコンクール実行委員会

シュで熱意あふれる演奏を、様々な表情に富んだプログラムで楽しんでいただいた。

■来場者の声 養父市をはじめて知りました。チェロも弾き方によりいろいろな音が出るのですね。素晴らしかったです。さすが一位入賞者と思えました。/素晴らしかったです。ピアノとチェロの息がぴったりと合っていて、迫力があり、真摯な演奏の姿勢に非常に感銘を受けました。

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：住友商事株式会社

公演 No. 1

第 60 回住友商事ヤング・シンフォニー
"CLASSIC FOR KIDS"2015
～オーケストラの春～
4月19日(日) 14:00 開演

■出演者

山本祐ノ介(指揮とお話)

ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ(管弦楽)

■演奏曲

ショスタコーヴィチ:祝典序曲

J.シュトラウスII:ワルツ「美しく青きドナウ」

スメタナ:交響詩「モルダウ」

ヴィヴァルディ:協奏曲集「四季」より「春」(室内楽体験講座受講生による演奏)

ブリテン:青少年のための管弦楽入門

ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」より第1楽章

※開場時、ロビーにて「室内楽体験講座」受講生による弦楽四重奏の演奏を実施

■チケット料金(全席指定)

一般¥1,000 高校生以下¥500(4歳以上)

■入場者数 599名/キャパシティ706名(84.8%)



■ねらい・振り返り 2015年度より、ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラとの共催で「室内楽体験講座」を開催。青少年の演奏技術の向上やアンサンブルの楽しさを知ってもらうことを目的に、併せて年に2回の「住友商事ヤング・シンフォニー」公演も共催公演として実施した。公演では「室内楽体験講座」受講生の発表もあり、楽器演奏を通して子どもたちに音楽の楽しさを感じてもらった。また、地域貢献として小学生とご家族を多く招き、身近に生のオーケストラを楽しんでもらった。

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：住友商事株式会社

公演 No. 13

第 61 回住友商事ヤング・シンフォニー
～秋の名曲コンサート～
10月24日(土) 15:00 開演

■出演者

齋藤真知亜(指揮とお話)

ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ

■演奏曲

ビゼー:「カルメン」組曲より/「アルルの女」組曲より

モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジークより(室内楽体験講座受講生による演奏)

ベートーヴェン:交響曲第5番「短調」Op.67「運命」

※開場時、ロビーにて「室内楽体験講座」受講生による弦楽三重奏の演奏を実施

■チケット料金(全席指定)

一般¥1,000 高校生以下¥500

■入場者数 471名/キャパシティ706名(66.7%)

■ねらい・振り返り *4月19日第60回住友商事ヤング・シンフォニー公演と同じ



■来場者の声 同じくらいの年齢でこのような演奏をしているのを見てすごいと思った。私もあれくらいの演奏ができるようになりたい。とくにトライアングルがきれいだった。/真知亜先生のお話もとても面白く、全体を通して素晴らしい演奏会でした。初級コースのみさんの発表の場もあり、ジュニア・フィルの活動の成果も見ることができ、とてもよいと思います。

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：特定非営利活動法人日本音楽集団

公演 No. 17

日本音楽集団 第216回定期演奏会
日本人の求める音世界 - 躍動の指揮、海老原光氏を迎えて -
11月28日(土) 13:30 開演

■出演者

海老原光(客演指揮) 田村拓男/苫米地英一/稲田康(指揮)

日本音楽集団

■演奏曲

ラヴェル(池辺晋一郎編):ボレロ

和田薫:秋夢譚

三木稔:ダンスコンセルタント第一番《四季》

中村八大:秋のコンチェルト

福嶋頼秀:邦楽合奏のための-郷-(委嘱初演)

■チケット料金(全席自由)

一般¥4,000 ヤング¥2,000(25歳以下)



■入場者数 233名/キャパシティ513名(45.4%)

■ねらい・振り返り 舞台・映像・演奏の世界で多数の実績を持つ、中村八大・池辺晋一郎・和田薫の各氏が、邦楽器に求めた表現と具現化したい音世界、また邦楽器へのその深い理解度と期待とを合わせて検証することをねらいとし、新進気鋭の指揮者海老原光氏を迎えることによって、新しい感性とその躍動する指揮をお客様に楽しんでいただいた。

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：一般財団法人合唱音楽振興会

林光メモリアル

東混 八月のまつり - 東京混声合唱団特別定期演奏会 36
戦後 70 年によせて
8月7日(金) 19:00 開演

■出演者

寺嶋陸也(指揮・ピアノ) 東京混声合唱団 立川直也(照明)

■演奏曲

林光(詩：原民喜)：原爆小景

水ヲ下サイ(1958)／日ノ暮レチカク(1971)／夜(1971)／永遠のみどり(2001)

寺嶋陸也(詩：木島始)：予兆(委嘱初演)

寺嶋陸也(作歌：良寛)：混声合唱とピアノのための花筐(2012)

鉢の子に／今日わかれ／風まじり／つきてみよ／あは雪の

山田耕禰(詩：北原白秋／編曲：林光)：かやの木山の／曼珠沙華／
からたちの花／この道

■チケット料金(全席自由)

一般 ¥4,500 学生(大学生以下)・シニア(60歳以上) ¥3,500

■入場者数 420名／キャパシティ 706名(59.5%)

■ねらい・振り返り 原爆記念日にあわせ、故林光の「原爆小景」を、東京混声合唱団が歌い継ぎ、36回目を数えた公演。今年は、終戦後70年を迎え、来場者の中には、ひときわ灌漑にふける方も見られた。大変意味のある公演で、次年度以降も共催として実施を予定している。



■来場者の声 合唱は大変聴きごたえのあるものでした。昨日の広島原爆投下から70年を思いながら聴きました。二度とあのような苦しみを人間に味わわせてはならないと強く感じました。本日は素晴らしい舞台をありがとうございました。寺嶋陸也さん、素晴らしかったです。(70歳以上女性)

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：一般財団法人合唱音楽振興会

東京混声合唱団第238回定期演奏会

— 大谷研二 東混指揮者就任25周年記念 —
12月20日(日) 15:00 開演

■出演者

大谷研二(指揮) 浅井道子／斎木ユリ(ピアノ) 東京混声合唱団

共演：NHK 東京児童合唱団

■演奏曲

三宅悠太：Rebirth(混声合唱とピアノのための)(委嘱初演)

鷹羽弘晃：小倉百人一首による - あらべすく計画(無伴奏混声合唱のための)(委嘱初演)

三善晃(詩：宗左近)：(混声合唱・童声合唱と2台ピアノのための)交響詩曲「波」(2001)

三善晃構成・編曲：(童声・混声合唱と2台ピアノのための)日本の四季～瀧廉太郎の作品による(1998)

■チケット料金(全席自由)

一般 ¥4,500 学生 ¥2,500(大学生以下)

■入場者数 430名／キャパシティ 706名(60.9%)

■ねらい・振り返り 東京混声合唱団が、大谷研二指揮者就任25周年記念公演を企画、共演という形でご紹介した。2台ピアノの作品にNHK児童合唱団も加わり、お祝いムードの温かい演奏会となった。歌の力が大いに発揮された公演となった。



■来場者の声 委嘱初演作から三善晃の「波」そして、「ゆうやけごやけ」まで、幅広い名作を楽しめました。ありがとうございました。(20代男性)

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：一般財団法人合唱音楽振興会

東京混声合唱団第239回定期演奏会
 ～世界が注目 下野竜也を迎え、
 今蘇る不朽の名作 東混60周年前夜祭
 2016年3月18日(金) 19:00 開演

■出演者

下野竜也(指揮) 浅井道子(ピアノ) 大竹くみ(オルガン/エレクトーン) 高橋明邦/加藤博文(打楽器) 東京混声合唱団

■演奏曲

ピツェットティ：無伴奏混声 12声部のためのレクイエム (1922-23)

三善晃(詩：萩原朔太郎)：トルスⅡ (1961年委嘱)

ブルックナー：モテット集より

舌もて語らしめよ (1836)

この場所は神が作り給う (1869)

エサイの枝は芽を出し (1885)

王の旗は翻る (1892)

松村禎三(「リグ・ヴェーダ」より/訳詞：林貫一)：暁の讃歌 (1978年委嘱)

■チケット料金 (全席自由)

一般券 ¥4,500 学生券 ¥2,500 (大学生以下)

■入場者数 334名/キャパシティ 706名 (47.3%)



■ねらい・振り返り 東京混声合唱団と指揮者下野竜也との初共演。一部の曲で楽器のトラブルに見舞われ、お客さまをお待たせしてしまう場面があったが、下野氏の決断と機転で、トークと曲順変更にて対応した。楽曲、演奏についても称賛の声が多く寄せられた。

■来場者の声 「暁の讃歌」が聴けて良かった。ブルックナーの透明感は何ともいえず良かった。(最高です。)(60代男性) / 指揮、最高です。(50代男性)

〈トリトンアーツ共催公演〉 主催：メヌエット・デア・フリューゲル

小倉貴久子のモーツァルトのクラヴィーアのある部屋
 F.X. モーツァルト Franz Xaver Mozart [1791-1844]
 第20回記念公演～クラヴィーア・コンチェルト～
 12月12日(土) 14:00 開演

■出演者

小倉貴久子(クラヴィーア)

ピリオド楽器使用室内オーケストラ

■演奏曲

F.X. モーツァルト：

4つの感傷的なポロネーズ 作品22より

クラヴィーア・コンチェルト 第2番 変ホ長調 作品25

W.A. モーツァルト：

ロンドンのスケッチブックより小品 へ長調 K15h

ロンドへ長調 K.590b (補筆：F.X. モーツァルト)

クラヴィーア・コンチェルト 第22番 変ホ長調 K482

クラヴィーア・コンチェルト 第23番 イ長調 K488

◎使用楽器：Klavier made by Chris Maene after Anton Walter [1795]

Klavier made by Johann Baptist Streicher [1845]

■チケット料金 (全席指定)

一般 ¥4,000 学生 ¥2,000 (大学院生含む)

■入場者数 382名/キャパシティ 759名 (50.3%)



■ねらい・振り返り フォルテピアノ奏者、小倉貴久子のコンサートシリーズ「モーツァルトのクラヴィーアのある部屋」の第20回記念公演。モーツァルトとその息子、フランツ・クサヴァーの作品を取り上げた。フォルテピアノとピリオド楽器によるオーケストラの表情豊かなアンサンブルに、会場から多くの感動の声をいただいた。

■来場者の声 現代楽器で聴き慣れているモーツァルトの協奏曲も、古楽器を聴くと雰囲気はかなり違っておもしろかったです。(40代女性) / 異なる時代のピアノを聴き比べられてよかった。(20代女性) / 小倉さんのあたたかい笑顔で親しみやすいコンサートでした。(40代女性)

■ 2015 年度コミュニティ事業

(実施箇所 / 回数 / 受益者数)

**(1) アウトリーチ**

*室内楽アウトリーチセミナーを含む

第一生命ホールを拠点に中央区およびその近隣の教育機関や病院、福祉施設など普段生の芸術文化に触れる機会が少ない皆さまのところへアーティストと伺い音楽をお届けしています。

- ① 小学校アウトリーチ
 - ア) 4年生はじめてのクラシック / はじめてのクラシック (16箇所 / 16回 / 986人)
 - イ) Meet the 和楽器 (3箇所 / 3回 / 304人)
- ② 高等学校でのアウトリーチ (1箇所 / 1回 / 50人)
- ③ 幼稚園・保育園等でのアウトリーチ (7箇所 / 7回 / 993人)
- ④ 介護施設でのアウトリーチ (2箇所 / 2回 / 190人)
- ⑤ 病院でのアウトリーチ (1箇所 / 1回 / 57人)
- ⑥ 第一生命保険 マッチングギフトプログラムを利用したアウトリーチ (1箇所 / 1回 / 25人)

**(2) 第一生命ホール
オープンハウス**

(1箇所 / 1回 / 687人)

毎年夏にホールを1日開放して、自由にどなたでも入場することができるホールのお祭りです。普段は入ることのできないバックステージのツアーやホールステージでのコンサート、楽器体験などお子さまから大人までご家族揃って楽しんでいただける内容です。

**(3) ロビーコンサート**

晴海トリトンスクエアや第一生命ホールのロビーなど、開かれたスペースにて、多くの方に音楽を楽しんでいただくことを目的に実施しています。

- ① 晴海トリトンスクエア
グランドロビーコンサート
(1箇所 / 6回 / 1,744人)
- ② 第一生命ホール
ロビーコンサート
(1箇所 / 1回 / 91人)
*室内楽アウトリーチセミナーにて実施

**(4) レクチャー**

第一生命ホールで行っている公演やクラシック音楽をよりいっそう皆さまに広く楽しんでいただくためのレクチャーです。

- ① 中央区民カレッジ
(1箇所 / 4回 / 91人)
- ② クラシック入門講座
(1箇所 / 2回 / 63人)

**(5) その他
コミュニティ活動**

- ① 月島草市
(1箇所 / 1回 / 250人)
- ② 協力企画
(1箇所 / 1回 / 50人)

助成・後援：中央区文化・国際交流振興協会 ((1) ① 中央区立小学校)

補助：平成 27 年度「劇場・音楽堂等活性化事業」((1) ① 小学校アウトリーチ、(1) ③ 幼稚園・保育園でのアウトリーチ、(2) 第一生命ホールオープンハウス、(3) ② 第一生命ホールロビーコンサート、(4) レクチャー ① ②)

協賛：晴海トリトンスクエア ((3) ① 晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート)

■ 2015 年度コミュニティ事業一覧

コミュ ニティ No.	区分	日程	事業名	実施施設	受益 者数	ボラン ティア数
1	アウトリーチ	4/20 月	聖路加国際病院アウトリーチ	トイスラー記念ホール	57	2
2	アウトリーチ	5/19 火	文化教養学園アウトリーチ	文化教養学園	120	3
3	ロビーコンサート	5/19 火	晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	399	10
4	アウトリーチ	6/23 火	Meet the 和楽器 (4年生はじめてのクラシック)	江東区立有明小学校	91	2
5	アウトリーチ	7/2 木	幼稚園アウトリーチ	中央区立日本橋幼稚園	130	1
6	その他コミュニティ活動	7/11 土	月島草市	月島西仲通り	250	2
7	アウトリーチ	7/15 水	4年生はじめてのクラシック	中央区立久松小学校	85	1
8	アウトリーチ	7/16 木	4年生はじめてのクラシック	中央区立京橋築地小学校	54	1
9	オープンハウス	7/18 土	第一生命ホール・オープンハウス 2015	第一生命ホール 晴海トリトンスクエア	687	94
10	ロビーコンサート	7/29 水	晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	365	8
11	アウトリーチ	9/7 月	4年生はじめてのクラシック	江東区立豊洲北小学校	153	3
12	アウトリーチ	9/11 金	保育園アウトリーチ	江東区立豊洲保育園	110	1
13	アウトリーチ	9/14 月	マイホーム新川アウトリーチ	マイホーム新川	90	2
14	アウトリーチ	9/15 火	4年生はじめてのクラシック	中央区立豊海小学校	80	3
15	ロビーコンサート	9/28 月	晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	322	8
16	アウトリーチ	9/30 水	4年生はじめてのクラシック	江東区立豊洲西小学校	32	2
17	アウトリーチ	10/14 水	はじめてのクラシック	中央区立城東小学校	33	1
18	アウトリーチ	10/15 木	4年生はじめてのクラシック	中央区立有馬小学校	67	0
19	アウトリーチ	10/28 水	幼稚園アウトリーチ	中央区立晴海幼稚園	122	1
20	レクチャー	① 10/31 土 ② 11/7 土 ③ 11/14 土 ④ 11/29 日	中央区民カレッジ ～大人のためのクラシック入門講座 (全4回)	①第一生命ホール ②晴海トリトンスクエア ③晴海トリトンスクエア ④第一生命ホール	① 23 ② 24 ③ 23 ④ 21	① 0 ② 4 ③ 0 ④ 0
21	アウトリーチ	11/5 木	Meet the 和楽器 (4年生はじめてのクラシック)	江東区立豊洲小学校	162	0
22	ロビーコンサート	11/16 月	晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	229	8
23	アウトリーチ	11/20 金	こども園アウトリーチ	中央区立晴海こども園	150	1
24	アウトリーチ	12/1 火	高等学校アウトリーチ	都立晴海総合高等学校	50	2
25	アウトリーチ	12/3 木	Meet the 和楽器 (4年生はじめてのクラシック)	中央区立月島第一小学校	51	1
26	アウトリーチ	12/7 月	はじめてのクラシック	中央区立阪本小学校	45	0
27	アウトリーチ	12/10 木	4年生はじめてのクラシック	中央区立佃島小学校	94	1
28	アウトリーチ	12/17 木	4年生はじめてのクラシック	中央区立月島第三小学校	67	1
29	アウトリーチ	12/18 金	4年生はじめてのクラシック	中央区立泰明小学校	59	2
30	アウトリーチ	12/24 木	品川児童学園クリスマスコンサート	品川区立品川児童学園	25	0
31	アウトリーチ	12/25 金	リハポート明石アウトリーチ	リハポート明石	100	1
32	ロビーコンサート	2016.1/7 木	晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	165	5
33	アウトリーチ	2016.1/12 火	幼稚園アウトリーチ	江東区立豊洲幼稚園	225	1
34	アウトリーチ	2016.1/14 木	幼稚園アウトリーチ	中央区立明石幼稚園	136	1
35	アウトリーチ	2016.1/15 金	4年生はじめてのクラシック	中央区立日本橋小学校	50	1
36	アウトリーチ	2016.1/19 火	4年生はじめてのクラシック	中央区立月島第二小学校	79	1
37	アウトリーチ	2016.1/22 金	はじめてのクラシック	中央区立中央小学校	34	0
38	アウトリーチ	2016.1/28 木	4年生はじめてのクラシック	中央区立明正小学校	32	1
39	アウトリーチ	2016.1/29 金	4年生はじめてのクラシック	中央区立常盤小学校	22	1
40	レクチャー	① 2016.1/30 土 ② 2016.2/27 土	大人のためのクラシック入門講座 モーツァルトと遊ぼう!! オペラの楽しみ編 (全2回)	晴海トリトンスクエア	① 31 ② 32	① 6 ② 6
41	その他コミュニティ活動	2016.3/2 水	損害保険ジャパン日本興亜株式会社&第一生命保険株式会社 包括業務提携 15周年 東北3県 復興支援マルシェ	損保ジャパン日本興亜 日本橋ビル	50	0
42	ロビーコンサート	2016.3/15 火	晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	264	8
43	ロビーコンサート	2016.3/28 月	第一生命ホールロビーコンサート	第一生命ホールロビー	91	2
計					5,581	199

(1) アウトリーチ

① 小学校アウトリーチ

ア) 4年生はじめてのクラシック／はじめてのクラシック

- **目的** 抽象的な考え方ができるようになってくる小学4年生の時期に、身近に生演奏に触れてもらい音楽の楽しさや感動する気持ちを味わってもらおう。また、音楽室という空間で演奏を聴くだけでなく、演奏家とコミュニケーションを取ることによって音楽への好奇心を持ってもらう。

中央区立久松小学校 4年生はじめてのクラシック

7月15日(水) 60分間(3クラス合同)

コミュニティ No. 7

- **実施場所** 体育館 ■ **受益者** 4年生(3クラス) ■ **受益者数** 85名
- **出演者** TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[亀山真司/松木亜希(トランペット)高橋朋子(ホルン)佐々木匡史(トロンボーン)仁藤雄貴(チューバ)五田詩朗(打楽器)]
- **内容** 4年生の秋にバンド部の部員募集が始まるが、その前に管楽器に興味を持ってもらうことをねらいとして実施。金管五重奏+打楽器で演奏するそれぞれの曲が作曲された歴史を辿りながら、楽器ができた歴史や音の出る仕組みなどを紹介した。代表生徒による楽器体験や児童全員によるバズィング共演も行った。
- **参加者の声** 私はあんなにいっぱい楽器を聞いたことがありませんでした。なので、はじめてきました。そしたらどンドンせまってきて一つ一つの楽器色々なメロディが聞こえてきて、聞いていると、幸せな気持ちになれました。よく聞いているとその音楽の伝えたいことが分かりました。



中央区立京橋築地小学校 4年生はじめてのクラシック

7月16日(木) 45分間×2回

コミュニティ No. 8

- **実施場所** 音楽室 ■ **受益者** 4年生(2クラス) ■ **受益者数** 54名
- **出演者** TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[亀山真司/松木亜希(トランペット)高橋朋子(ホルン)佐々木匡史(トロンボーン)岩澤佳祐(チューバ)五田詩朗(打楽器)]
- **内容** はじめに迫力ある金管五重奏+打楽器の演奏を聴いてもらった。続いて各楽器の音の出る仕組みや歴史を丁寧に紹介しながら、その楽器が活躍する曲の演奏でそれぞれの楽器の音色を味わってもらった。児童による「気球にのってどこまでも」合唱でTANBRASSと共演も行った。授業の後、全員でマーチングを行っている6年生にも演奏を聴いてもらった。
- **参加者の声** 音楽で人と話しているみたいだった。／私は今クラブでホルネットをやっています。私もいつかあんな風にふけるようになりたいと思いました。／ビデオやラジオで聞く音楽は嫌いだったけど、そのまま吹いている時に聞くのはすっごく気に入りました。



江東区立豊洲北小学校 4年生はじめてのクラシック

9月7日(月) 45分間×2回(2クラスずつ合同)

コミュニティ No. 11

- **実施場所** 第3校舎4階多目的室 ■ **受益者** 4年生(4クラス) ■ **受益者数** 153名
- **出演者** 浜まゆみ(マリンバ) クリス・フロー(マリンバ、パーカッション)
- **内容** マリンバと世界の打楽器を紹介しながら、「アメリカン・パトロール」や「剣の舞」などの演奏を聴いてもらった。途中で、マリンバの鍵盤振動体験をしたり、コール&レスポンスをしたり、「ティコ・ティコ」ではボディパーカッションをしたりと、児童たちが参加できる内容を入れることで、集中力が途切れることなく楽しんでもらった。
- **参加者の声** 今日音楽を聞いたら、わたしは手だけを使って演奏すると思っていたけど、浜さんとクリスさんは体全部を使って音楽がこんなに楽しいということを教えてくれました。／ぼくが一番に残ったのは「熊蜂の飛行」です。2人が入れ替わったり、反対からマリンバをたたいたりしてとても感じました。「剣の舞」も家に帰ってからずっと聞いていました。すごい演奏をありがとうございました。



中央区立豊海小学校 4年生はじめてのクラシック
9月15日(火) 60分間(2クラス合同)

コミュニティ No. 14

- 実施場所 音楽室 ■受益者 4年生(2クラス) ■受益者数 80名
- 出演者 TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[亀山真司/松木亜希(トランペット)
高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)]
- 内容 「金管楽器で音楽の歴史を辿ってみよう!」というテーマでバロック音楽からジャズまで幅広いジャンルの音楽を聴いてもらった。途中で、音楽の先生との共演や楽器体験もあり、管楽器クラブに入っている児童もいるため、とくに楽器を身近に感じて興味を持って聴いている様子だった。



江東区立豊洲西小学校 4年生はじめてのクラシック
9月30日(水) 45分間

コミュニティ No. 16

- 実施場所 音楽室 ■受益者 4年生(1クラス) ■受益者数 32名
- 出演者 TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[亀山真司/松木亜希(トランペット)
高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)]
- 内容 豊洲西小学校は今年度新設校で初めてアウトリーチを実施した。管楽器に力を入れているということでTANBRASSが出演し、「金管楽器で音楽の歴史を辿ってみよう!」というテーマでバロック音楽からジャズまで幅広いジャンルの音楽を聴いてもらった。「ピリープ」を歌っての共演では、みんな大合唱で素晴らしい歌声だった。
- 参加者の声 近くで聞くと息の音聞こえて大はくりよかったです。あともう1時間くらい聞きたかった。/わたしが知らない曲もいっぱいあって、その曲が全部が楽しくておもしろいと思いました。/コンサートを聞いて心ぞうにすこくひびいて楽しかったです。ほくもリズムにのって足が動きました。



中央区立城東小学校 はじめてのクラシック
10月14日(水) 45分間+楽器体験40分間(3学年合同)

コミュニティ No. 17

- 実施場所 講堂 ■受益者 4,5,6年生 ■受益者数 33名
- 出演者 BUZZ FIVE(バズファイブ) 金管五重奏[上田じん/小川聡(トランペット)
友田雅美(ホルン) 加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(テューバ)]
- 内容 まずBUZZ FIVEのメンバーが楽器を持って演奏しながら登場。金管五重奏のハーモニーを楽しんでもらった後に、各楽器を紹介しながら、その楽器が活躍する曲の演奏でそれぞれの楽器の音色を味わってもらった。休憩をはさみ、各楽器に分かれて全員で楽器体験。楽器を演奏したことのない4年生も音が出るようになると思わず笑顔がこぼれていた。
- 参加者の声 みんなきれいな音でもっとききたかったです。あと、みんな息があっけてびっくりしました。/僕ははじめ楽器にあまり興味がありませんでした。しかし、バズファイブさんの楽しそうな演奏を聞いて楽器を演奏することはとても楽しいものだと分かりました。



中央区立有馬小学校 4年生はじめてのクラシック
10月15日(木) 45分間×2回

コミュニティ No. 18

- 実施場所 音楽室 ■受益者 4年生(2クラス) ■受益者数 67名
- 出演者 TANBRASS(金管五重奏+打楽器)[亀山真司/松木亜希(トランペット)
高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)]
- 内容 今年度、管楽器クラブが発足したので管楽器に興味を持ってもらえるようにTANBRASSによるアウトリーチを実施した。「金管楽器で音楽の歴史を辿ってみよう!」というテーマでバロック音楽からジャズまで幅広いジャンルの音楽を聴いてもらい、音楽の授業で「聖者の行進」をリコーダーで練習しているということだったので、一緒に共演をした。
- 参加者の声 「聖者の行進」でいつもCDとだけけど今回はプロの人たちと演奏できたのでとても楽しかった。/金管楽器はチームワークが大切なんだなと思いました。/いままでは音楽はふつうと思っていたけれど、コンサートを聞いていたら、音楽ってこんなにきれいな音が出るんだなあと思いました。とてもいい音楽だと思いました。



中央区立阪本小学校 はじめてのクラシック（室内楽アウトリーチセミナー）
12月7日（月）45分間×2回

コミュニティ No.26

■実施場所 音楽室 ■受益者 4,5年生 ■受益者数 4年生28名、5年生17名
■出演者 松原勝也／羽子岡智美（ヴァイオリン） 市川友佳子（ヴィオラ） 和泉君子（チェロ）

■内容 「室内楽アウトリーチセミナー」講師と受講生によるアウトリーチを実施した。「弦楽四重奏を通して、音のハーモニーと会話を体感し合唱や合奏の楽しさを味わうこと」をねらいとして、モーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」やベートーヴェンの弦楽四重奏曲「ラズモフスキー第3番」を聴いてもらった。

■参加者の声 どうゆうしくみかわからないけれど、この4つの楽器だけでかなりごうかな曲ができることにおどろきました。「狩」という曲は、その場がおどり場になったみたいで、聞いているわたしたちもおどろきました。どれもすてきな音楽をかなでてとてもきれいだった。私もれんじゅうしてきれいな音楽をかなでて、みんなを幸せにしたいです。



中央区立佃島小学校 4年生はじめてのクラシック
12月10日（木）45分間×3回

コミュニティ No.27

■実施場所 音楽室 ■受益者 4年生（3クラス） ■受益者数 94名
■出演者 浜まゆみ（マリンバ） 新居由佳梨（ピアノ）

■内容 マリンバとピアノの演奏で「そりすべり」「道化師のギャロップ」など、打楽器の楽しさを体感できる曲を聴いてもらった。マリンバとピアノの振動体験をしたり、「ティコ・ティコ」ではボディパーカッションをしたりと、児童たちが参加できる内容も組み込んで楽しんでもらった。

■参加者の声 楽器の音は、いろいろなひょうげんや気持ちをだせるいいものだなと思いました。／曲のふんいきに合わせて表じょうや体の動かし方をくふうしてすばらしかったです。／音楽はそんなに好きではなかったけれど、このコンサートを聞いて好きになりました。だからばくも音楽にもえてきました！／マレットがたくさんあるのにおどろきました。やさしい音楽にしたいときはふわふわのマレット、元気な感じの音楽にしたいときは固いマレットを使うと、自分の思っている音楽にできるとおしえてもらいました。



中央区立月島第三小学校 4年生はじめてのクラシック
12月17日（木）45分間×2回

コミュニティ No.28

■実施場所 第一音楽室 ■受益者 4年生（2クラス） ■受益者数 67名
■出演者 BUZZ FIVE（バズファイブ）金管五重奏 [上田じん／小川聡（トランペット） 友田雅美（ホルン） 加藤直明（トロンボーン） 石丸薫恵（チューバ）]

■内容 クリスマスも近い時期ということで「もろびとこぞりて～神の御子」「ジングルベル・ロック」などの親しみやすい曲を交えながら、金管五重奏のアンサンブルを楽しんでもらった。そして、各楽器の音の出る仕組みなど紹介をまじえ、その楽器が活躍する曲を演奏。それぞれの楽器の特徴や音色も味わってもらった。金管五重奏の伴奏で、児童による校歌の合唱交流も行った。

■参加者の声 一つの楽器だけではなく、5つの楽器で演奏しているので、低い音と高い音が重なり合っていて、きれいな音だった。トランペットは高めの音で明るい音楽で、ホルンやトロンボーンは楽しい音を出していた。チューバは低い音だった。金管楽器に興味を持った。



中央区立泰明小学校 4年生はじめてのクラシック
12月18日（金）45分間×2回

コミュニティ No.29

■実施場所 音楽室 ■受益者 4年生（2クラス） ■受益者数 59名
■出演者 浜まゆみ（マリンバ） 新居由佳梨（ピアノ）

■内容 「道化師のギャロップ」や「熊蜂の飛行」などマリンバの魅力が伝わる曲を聴き、曲の題名を当ててもらったり、マリンバとピアノの振動体験をしたり、「ティコ・ティコ」ではボディパーカッションで参加したりと、児童たちも参加していくうちにどんどん惹きこまれる内容で音楽を楽しんでもらった。

■参加者の声 すでい速さでたたいたり、片手に3本ずつ持ったりしてたたいているのがすでいと思いました。／マリンバを手で触って、マレットで叩いてもらうと、すごく板と指がふるえてびっくりしました。もともと音楽は好きだったけれど、今日のコンサートでもっと好きになりました。



中央区立日本橋小学校 4年生はじめてのクラシック（室内楽アウトリーチセミナー）

コミュニティ No.35

2016年1月15日（金）45分間×2回

- 実施場所 音楽室 ■受益者 4年生（2クラス） ■受益者数 50名
■出演者 松原勝也／羽子岡智美（ヴァイオリン） 市川友佳子（ヴィオラ） 和泉景子（チェロ）

■内容 「室内楽アウトリーチセミナー」講師と受講生によるアウトリーチを実施した。「弦楽四重奏を通して、音のハーモニーと会話を体感し合唱や合奏の楽しさを味わうこと」をねらいとして、モーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」やベートーヴェンの弦楽四重奏曲「ラズモフスキー第3番」を聴いてもらった。

■参加者の声 第1ヴァイオリンはとてもはくりょくがあって、第2ヴァイオリンはより第1ヴァイオリンのことを目立たせるような感じで、ヴィオラは低い音をだしつつとてもきれいなハーモニーをかなでている、チェロはとてもひくい音のだけれど、とてもきれいなハーモニーをかなでるために、ほかの楽器のものになっているような気がしました。／「ハーモニー」をこんな風にうみだすとは知りませんでした。「おしゃべり」は立って動いてひいているときは楽しくしゃべっているようだったけれど、座ってひいている時はちがう曲に思いワルツをおどっているみたいでとてもきれいでした。くふうをしたりすると音楽がもっと楽しくなるということがすごいと思いました。



中央区立月島第二小学校 4年生はじめてのクラシック

コミュニティ No.36

2016年1月19日（火）45分間×2回

- 実施場所 第2音楽室 ■受益者 4年生（2クラス） ■受益者数 79名
■出演者 浜まゆみ（マリンバ） 金丸寛（マリンバ）

■内容 「道化師のギャロップ」などマリンバ2台の演奏で、その魅力を見て聴いて楽しんでもらった。「ボレロ」では、マレットを少しずつ持ち替え、固さの違いで音の表情が変わっていく様子を聴いてもらったほか、楽器の振動体験や、ボディパーカッションで参加してもらった。

■参加者の声 マリンバがあんなに音が響いて、きれいな音が出せるということを知らなかったのととてもびっくりしました。このコンサートを聞いてマリンバが好きになりました。／演奏を聞いていると心が安らかになるような感じで、マリンバの音を聞いたことがないのに、すごくなじみがあるような感じがすごよかったです。



中央区立中央小学校 はじめてのクラシック（室内楽アウトリーチセミナー）

コミュニティ No.37

2016年1月22日（金）45分間×2回

- 実施場所 音楽室 ■受益者 4,5年生 ■受益者数 34名
■出演者 山田百子／羽子岡智美（ヴァイオリン） 市川友佳子（ヴィオラ） 和泉景子（チェロ）

■内容 「室内楽アウトリーチセミナー」講師と受講生によるアウトリーチを実施した。「弦楽四重奏を通して、音のハーモニーと会話を体感し合唱や合奏の楽しさを味わうこと」をねらいとして、モーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」やベートーヴェンの弦楽四重奏曲「ラズモフスキー第3番」を聴いてもらった。

■参加者の声 すごくじゅつがなくてひとりひとりが自分のひくところを大切にしているのが伝わってきました。また、間近できけてうれしかったです。／ぼくはコンサートに行ったことがありますが、とおくで見えていたのでひいている人の顔や気持ちなどがあまりわかりませんでした。しかし、このきかいでひいている人の気持ちがなんとなくわかったような気がしました。



中央区立明正小学校 4年生はじめてのクラシック
2016年1月28日(木) 60分間

コミュニティ No.38

■実施場所 音楽室 ■受益者 4年生 ■受益者数 32名

■出演者 TANBRASS (金管五重奏+打楽器) [亀山真司/松木亜希 (トランペット)
高橋朋子 (ホルン) 佐々木匡史 (トロンボーン) 仁藤雄貴 (チューバ) 五田詩朗 (打楽器)]

■内容 明正小学校は6年生になると全員管楽器の演奏をするということで、4年生のアウトリーチをきっかけに自分のマウスピースを持ち、TANBRASSの指導で初めてマウスピースの吹き方を練習した。コンサートでは、「金管楽器で音楽の歴史を辿ってみよう！」というテーマでバロック音楽からジャズまで幅広いジャンルの音楽を聴いてもらった。

■参加者の声 楽器の体験はできなかったけど見ているほうもおもしろかったです。今回のコンサートを聞いて、6年生になったら金管楽器がひけると思うととても楽しみです。いちばんひきたいと思ったのはチューバです。なぜかというと、とても重そうだったけど、音がとてもかっこよかったからです。/みなさんが楽しそうに楽器をふいているのを見て、すぐく場のふんいきを変えてやっているのがすてきでした。わたしは音楽が苦手だけど、苦手なことをやったらTANBRASSのチームみたいになれると思いました。



中央区立常盤小学校 4年生はじめてのクラシック

コミュニティ No.39

2016年1月29日(金) ワークショップ45分間+発表と鑑賞45分間

■実施場所 講堂、音楽室、家庭科室 ■受益者 4年生(1クラス) ■受益者数 22名

■出演者 盧慶順/梅屋喜三郎/山口晃太郎(打物) 正田温子(笛)

■内容 午前中に笛、小鼓、太鼓、大太鼓の4つの楽器の中から一つを選び、演奏体験をしてもらった。音が出るようになったら、曲の演奏に挑戦した。午後には歌舞伎や日本舞踊などで演奏される邦楽囃子の演奏を聴いた後、4年生が3・5年生の前で午前中の成果を発表した。自分でも楽器を演奏し、演奏を聴くことで、より邦楽の響きに親しんでもらった。

■参加者の声 笛を吹くのに苦労したけれど、吹けるようになるときれいなメロディが奏でられたので、おどろき、そしてうれしく楽しく吹けました。/教えてくださった人たちが、演奏してくれたのを聞いてとても和楽器が好きになり、そして色々なコンサートに行きたくなりました。



イ) Meet the 和楽器 (4年生はじめてのクラシック)

■目的 日本伝統の楽器や楽譜に触れ邦楽に親しみを持ってもらう。箏の体験をしてから箏と尺八の鑑賞をすることによって、より楽器への楽しさや難しさを感じてもらう。

■内容 箏体験(45分間)では、1クラスごとに2グループ交代で「さくらリレー」にチャレンジをした。その後、学年合同で箏と尺八のミニコンサート(45分間)を聴いてもらった。

江東区立有明小学校

コミュニティ No.4

Meet the 和楽器 (4年生はじめてのクラシック)

6月23日(火) 45分間×3回(1クラスごと体験)、45分間(3クラス合同鑑賞)

■実施場所 ランチルーム ■受益者 4年生(3クラス) ■受益者数 91名

■出演者 米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)

■参加者の声 ことはこんなにむずかしいとは思ってなかったので、こんなむずかしいものを上手にできるからすごいと思いました。/さくらをひいている時、わたしはかぐやひめや昔の人になったきぶんでした。/尺八で動物のなき声をまねできるなんて、びっくりしました。



江東区立豊洲小学校

Meet the 和楽器（4年生はじめてのクラシック）

11月5日（木）45分間×4回（1クラスごと体験）、45分間（4クラス合同鑑賞）

■実施場所 体育館 ■受益者 4年生（4クラス） ■受益者数 162名

■出演者 米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

■参加者の声 びっくりしたのは熊沢さんがコンサートで、左指で糸を下までおすところ
です。理由は、体験したとき、糸がいがいとかたくてむずかしかったからです。／バッハ
などがいたときにお箏はもうかつやくしていたことにはおどろきました／箏はピアノみた
いだけれど、出る音がちがうから私は箏が好きになりました。



中央区立月島第一小学校

Meet the 和楽器（4年生はじめてのクラシック）

12月3日（木）45分間×2回（1クラスごと体験）、45分間（2クラス合同鑑賞）

■実施場所 視聴覚室 ■受益者 4年生（2クラス） ■受益者数 51名

■出演者 米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

■参加者の声 さくらもむずかしかったのに、もっとむずかしい曲ばかりひいていたの
ですごかったです。／れきしもおしえていただいたので、ことや尺八のことがすきになり
ました。／おことをすごく早くひけていたのですごいと思いました。尺八もふくときにピー
とはならず、れんしゅうがすごたいへんだったと思いました。



■ 小学校アウトリーチ実施後のアンケート

◎ 児童用アンケート集計結果（19校）

回答者数：1,172人		(人)	
1. 今日のコンサートはどうでしたか？			
とてもよかった	1,022	87.2%	
よかった	106	9.0%	
ふつう	38	3.2%	
あまりおもしろくなかった	4	0.3%	
おもしろくなかった	2	0.2%	
無回答	0	0.0%	
2. コンサートを聞いて、今までより音楽が好きになりましたか？			
とても好きになった	649	55.4%	
好きになった	387	33.0%	
どちらともいえない	118	10.1%	
好きにならなかった	9	0.8%	
まったく好きにならなかった	8	0.7%	
無回答	1	0.1%	
3. もっとコンサートに行ってみたいと思いましたか			
とても思った	669	57.1%	
すこし思った	332	28.3%	
どちらともいえない	122	10.4%	
あまり思わなかった	29	2.5%	
まったく思わなかった	15	1.3%	
無回答	5	0.4%	
4. 晴海トリトンスクエアの中にあるコンサートホール（第一生命ホール）に行ったことがありますか？			
ある	202	17.2%	
ない	573	48.9%	
わからない	397	33.9%	

◎ 音楽教諭へのアンケート 抜粋

1. アウトリーチコンサートの内容はいかがでしたか？

- ・とても良かったです。毎年少しずつ変えていただき、工夫されているのがよくわかりました。また、今回はリクエストに応えていただきありがとうございました。
- ・子どもたちとコミュニケーションをとりながら進めてくださっていてとても良かったです。どの曲も良かったです。ありがとうございました。
- ・「ハーモニー」と「おしゃべり」というテーマがとても良かったです。選曲もテーマに合っていて分かりやすかったです。「よるこびのうた」は自分たちが練習している曲なので、嬉しそうに聴いていました。プログラムに入れていただきありがとうございました。
- ・とても良かったです。児童にとって木琴は身近な楽器なので、マリimbaの素晴らしい演奏を間近で見られ、臨場感もありすごく感動しておりました。先日、1人3本手にマレットを持って「旋律づくり」(即興)をしました。とても楽しい授業になりました。

2. 日程調整、打ち合わせなどの準備段階はスムーズでしたか？

- ・スムーズでした。(12校)
- ・日程の調整が年々大変になるので、早めに決定をお願いできたらありがたいです。
- ・直前の連絡はもう少し前にいただけるとありがたいです。

3. 問題点や改善すべき点などございましたらお書きください。

- ・とくにありません。(19校)

4. 音楽アウトリーチについて、ご意見やご希望がありましたらお書きください。

- ・生演奏を聴いて、子どもたちはたくさんの刺激を受けた様です。音楽の持つ美しさはもちろんですが、音の響きや振動、演奏者の息遣いなど「生」だからこそ感じられることがたくさんあるのがアウトリーチの良さだと思います。今後もこのような体全体で音楽を味わえるアウトリーチを企画して下さると嬉しいです。楽しみにしています。本当にありがとうございました。
- ・毎年大変感動的であり、さらに学習も深まる内容で、アウトリーチ後の子ども達は積極的に音楽に関わろうとする様子が見られます。今後もぜひ相談させていただきながら内容を決め、継続していきたいと思えます。
- ・4年生と限定されているのが惜しいと感じます。素晴らしい取り組みだと思いますので、学年の枠を超えて音楽を楽しむ機会となればありがたいです。子どもの興味・関心を引き出す、素晴らしい演奏とお話でした。ありがとうございました。

< Meet the 和楽器について >

- ・2人で1面ずつ体験できたのでたくさん触れることができました。テレビ画面で大きく手元が見えたこともよかったです。コンサートでは、子どもたちがよく知っている曲もありとてもよかったです。米澤さんの説明もとても子どもたちにわかりやすく素晴らしいと感じました。
- ・毎年有難うございます。1年に1回、和楽器に触れるよい機会になります。体験と鑑賞がセットなのがよいです。

② 高等学校でのアウトリーチ

■目的 高校生を対象に、生の音楽の素晴らしさ、演奏家が抱く音楽への想いなどを理解してもらう。

都立晴海総合高等学校吹奏楽部アウトリーチ

12月1日(火) 16:00～16:45

コミュニティ No.24

■実施場所 国際関係実習室 ■受益者 吹奏楽部 部員 ■受益者数 50名

■出演者 カルミナ四重奏団[マティエース・エンデルレ/スザンヌ・フランク(ヴァイオリン) ウェンディ・チャンブニー(ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー(チェロ)]

■内容 吹奏楽部の部員を対象に、カルミナ四重奏団の演奏を聴いてもらった。ベートーヴェンの弦楽四重奏曲第4番を中心に、モーツァルト、ハイドン、ラヴェルの曲も聞いてもらい、最後に気に入った曲を聞いたところ、現代人の感性からラヴェルに手を挙げた生徒が多かった。生徒たちからお礼に校歌の合唱があった。

■参加者の声 たった4つの弦楽器なのに、強弱もすごくあり、また迫力もあり、初めて聴いたけどとても心に響いた。手でただ弾いているだけでなく、身体全体で表現しているのだなと思った。3番目に聴いたハイドンは何度か聴いたことがある曲だったが、こんなに素晴らしい曲だったかと改めて心に響いた。とても感動し涙が出そうになった。/音楽は言葉を超えるんだなあと感じた演奏会でした。言葉は分からなくても4人の思いが音楽から伝わってきました。



③ 幼稚園・保育園等でのアウトリーチ

- 目的 自由な感性を持つ乳幼児に、本物の音を身近に、また楽しさを感じてもらおう。また、室内楽アウトリーチセミナー修了生が、感情をダイレクトに表現する乳幼児を対象とした場を経験する事により、修了生のブラッシュアップの機会とする。

文化教養学園アウトリーチ

5月19日(火) 0～2歳(25分間) / 3～5歳(45分間)

- 実施場所 ホール ■受益者 0歳～5歳 ■受益者数 120名
- 出演者 田村緑(ピアノ) 早稲田桜子(ヴァイオリン) 五田詩朗(打楽器)

■内容 文化教養学園は3歳から全員ヴァイオリンを学習するということで、毎年ヴァイオリン奏者を含んだ編成でアウトリーチを実施している。今年は、ピアノ、ヴァイオリン、打楽器の編成でクラシック曲の演奏の他、絵本を使った「音楽と絵本」も楽しんでもらった。最後に5歳児とヴァイオリンで共演をした。

- 参加者の声 音楽に興味・関心を持っている子が多いので、プロの演奏に触れるいい機会になっています。(先生の声)



コミュニティ No. 2

中央区立日本橋幼稚園アウトリーチ(室内楽アウトリーチセミナー修了生による)

7月2日(木) 年少(20分間) / 年中(30分間) / 年長(30分間)

- 実施場所 ゆうぎ室 ■受益者 年少～年長、保護者 ■受益者数 98名
- 出演者 青嶋祥代/藤代優意(ヴァイオリン) 柴恵(ヴィオラ) 海老澤洋三(チェロ)

■内容 室内楽アウトリーチセミナー修了生が弦楽四重奏で出演。弦楽四重奏の曲の他、楽器のお話やピチカート曲、アンダーソンのワルツィング・キャット、リクエストの童謡と一緒に歌ったりと、園児たちは最後まで集中して楽しんで聴いている様子だった。

- 参加者の声 プログラムやお話が分かりやすく、園児たちが心から楽しんでいる様子が伝わってきます。(先生の声)



コミュニティ No. 5

江東区立豊洲保育園アウトリーチ(室内楽アウトリーチセミナー修了生による)

9月11日(金) 0～2歳(15分間) / 3歳(20分間) / 4～5歳(30分間)

- 実施場所 ゆうぎ室 ■受益者 0歳～5歳 ■受益者数 110名
- 出演者 北見春菜/藤田尚子(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ) 印田陽介(チェロ)

■内容 室内楽アウトリーチセミナー修了生が弦楽四重奏で出演。弦楽四重奏の曲の他、楽器のお話やピチカート曲、リクエストの童謡と一緒に歌ったりと、園児たちは最後まで集中して楽しんで聴いている様子だった。

- 参加者の声 昨日はすてきな音楽をありがとうございました。5歳が一番賑やかでしたが、それぞれが真剣に聴き入って楽しんでいました。一番びっくりしたのが、ホールに来るのは慣れたのですがいつもはすぐにどこかへ行ってしまふ4歳の男の子が、一番前で最後まで手をたたいたりして聴き入ってず～っと見ていたことに感動でした。演奏して下さったそれぞれのお兄さん、お姉さんに感謝です！心があたたかになりました。(先生の声)



コミュニティ No. 12

中央区立晴海幼稚園アウトリーチ(室内楽アウトリーチセミナー修了生による)

10月28日(水) 年少(25分間) / 年中(25分間) / 年長(30分間)

- 実施場所 ゆうぎ室 ■受益者 年少～年長、保護者 ■受益者数 122名
- 出演者 藤代優意/青嶋祥代(ヴァイオリン) 山口真(ヴィオラ) 海老澤洋三(チェロ)

■内容 室内楽アウトリーチセミナー修了生が弦楽四重奏で出演。弦楽四重奏の曲の他、楽器のお話やピチカート曲、アンダーソンのワルツィング・キャット、リクエストの童謡と一緒に歌ったりと、園児たちは最後まで集中して楽しんで聴いている様子だった。

- 参加者の声 親子で身近に生の音楽に触れられる素晴らしい機会だと思います。プログラムも毎回よく考えていただきありがとうございます。(先生の声)



コミュニティ No. 19

中央区立晴海こども園アウトリーチ（室内楽アウトリーチセミナー修了生による）
11月20日（金）0～2歳（15分間）／3歳（20分間）／4～5歳（30分間）

コミュニティ No.23

■実施場所 ゆうぎ室 ■受益者 0歳～5歳 ■受益者数 150名
■出演者 北見春菜／藤田尚子（ヴァイオリン）高橋梓（ヴィオラ）印田陽介（チェロ）

■内容 室内楽アウトリーチセミナー修了生が弦楽四重奏で出演。弦楽四重奏の曲の他、楽器のお話やピチカートの曲、リクエストの童謡を一緒に歌ったりと、園児たちは最後まで集中して楽しんで聴いている様子だった。5歳児の時に、お誕生日の子のためにサプライズでハッピーバースデーソングを演奏して喜んでもらった。

■参加者の声 素晴らしい活動なので続けていただきたい。（先生の声）



江東区立豊洲幼稚園アウトリーチ

コミュニティ No.33

2016年1月12日（火）4歳（20分間×2回、2クラスずつ）／5歳（20分間×2回、2クラスずつ）

■実施場所 ホール ■受益者 4歳児、5歳児 8クラス ■受益者数 225名
■出演者 盧慶順（邦楽囃子）竹井誠（尺八・笛）三宅礼子（箏）

■内容 笛と打楽器の楽器紹介をまじえ、「雪やこんこ」や「園歌」を邦楽器の伴奏と一緒に歌ったり、「お正月」では手拍子で参加してもらった。参加するだけでなく、「春の海」や「田楽風囃子組曲」の演奏をたっぷり聴いてもらい、邦楽器の響きに親しんでもらった。

■参加者の声 なかなか邦楽器の演奏に触れる機会はないので、こんなに間近で迫力ある音楽を親しみやすく聴かせてもらって貴重な経験だった。子どもたちもとても喜んでた。（先生の声）



中央区立明石幼稚園アウトリーチ（室内楽アウトリーチセミナー修了生による）

コミュニティ No.34

2016年1月14日（木）年少（20分間）／年中（30分間）／年長（30分間）

■実施場所 ゆうぎ室 ■受益者 年少～年長 ■受益者数 136名
■出演者 北見春菜／青嶋祥代（ヴァイオリン）高橋梓（ヴィオラ）印田陽介（チェロ）

■内容 初めてご依頼いただいた園でアウトリーチを実施した。室内楽アウトリーチセミナー修了生が弦楽四重奏で出演。弦楽四重奏の曲の他、楽器のお話やピチカートの曲、リクエストの童謡を一緒に歌ったりと、園児たちは最後まで集中して楽しんで聴いている様子だった。

■参加者の声 これまでの親子鑑賞会は笑いの要素を含んだような内容が多かったが、クラシック音楽のコンサートも落ち着いた雰囲気の中で、親子で心にじんわり響いてくるような時間を持ってよかったです。（先生の声）



④ 介護施設でのアウトリーチ

■目的 コンサートホールまで足を運ぶことが難しい方々に、身近に音楽を楽しんでいただく。

マイホーム新川アウトリーチ 特別養護老人ホームアウトリーチ

コミュニティ No.13

9月14日（月）①13:15～13:55 ②14:15～14:45

■実施場所 ①2階食堂 ②3階食堂 ■受益者 ①通所者 ②入居者
■受益者数 約90名（通所者60名程度／入居者30名程度）
■出演者 早稲田桜子（ヴァイオリン）早稲田真理（ピアノ）

■内容 「もみじ」「赤とんぼ」等の秋にちなんだ日本の童謡や、「ツィゴイネルワイゼン」「ユーモレスク」等のクラシックの名曲をお届けし、皆で一緒に歌ったり、曲に合わせて体を動かしながら音楽をお楽しみいただいた。

■参加者の声 ご高齢の方は高音が聞き取りづらいのだが、生演奏だと高音にもよく反応されていて驚きました。皆さん若返ったようで、音楽の力を実感しました。（施設の方の声）



リハポート明石アウトリーチ 介護老人保健施設アウトリーチ

12月25日(金) 14:00～14:40

コミュニティ No. 31

■実施場所 3階食堂 ■受益者 通所者及び入所者とそのご家族 ■受益者数 100名

■出演者 大森智子(ソプラノ) 白石光隆(ピアノ)

■内容 オペラのアリアからクリスマスソングまで、大森は会場内を練り歩きながらお1人お1人に声をかけるように歌っていて、会場全体がとても和やかな雰囲気に包まれたアウトリーチだった。

■参加者の声 以前はオペラが大好きでよく観に行っていたけど、介護をするようになってから行けなくなってしまったので、今日は久しぶりに聴けて感激しました。(入所者のご家族) / 一度も笑顔を見せてくれたことのないおじいちゃんが、満面の笑みを浮かべていてびっくりした。みなさんとても楽しそうで、音楽の力はすごいと思った。(職員の声)



⑤ 病院でのアウトリーチ

■目的 コンサートホールまで足を運ぶことが難しい方々に、身近に音楽を楽しんでいただく。

聖路加国際病院アウトリーチ

4月20日(月) 13:30～14:15

コミュニティ No. 1

■実施場所 トイスラー記念ホール ■受益者 入院、来院患者のみなさま ■受益者数 57名

■出演者 佐藤美枝子(ソプラノ) 下岡達朗(ピアノ)

■内容 コンサートホールへなかなか出掛けられない方に、身近に生の音楽に触れて楽しんでいただくことを目的に、日本を代表する歌手、佐藤美枝子の歌声を楽しんでいただいた。日本歌曲を多く歌っていただいたので、口ずさみながら聴いていらっしゃる方が多かった。

■参加者の声 病室の窓から新緑のけやきの美しさを眺めていました。この木々の生命を届けてくれる風がやさしいと思っていたら、素晴らしい音楽を届けていただきました。神様の贈り物のようでした。自分がたくさん守られていることを感じて幸せになりました。本当に感謝しています。歌のすべてが大好きな曲ばかりでした。頑張って療養します。/ 美しい歌声とピアノの音色、心が洗われる気がいたしました。本当に出掛けてきてよかったです。立ち上がって拍手をしたかったのですが、ちょっと足が痛くて失礼してしまいました。



⑥ 第一生命保険 マッチングギフトプログラム を利用したアウトリーチ

■目的 第一生命が所属ごとに行う地域社会貢献活動のひとつとして、各所属のコーディネートによりトリトンアーツがアウトリーチを提供する。

品川区立品川児童学園

12月24日(木) 1～3歳(20分間) / 4～6歳(30分間)

コミュニティ No. 30

■実施場所 ホール ■受益者 通園している1歳～6歳児とその保護者

■受益者数 1～3歳9名 4～6歳16名

■出演者 鈴木由美(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ)
高橋朋子(ホルン) 五田詩朗(打楽器)

■主催 第一生命保険 保険金部

■内容 児童発達支援センターである品川児童学園では初めてのアウトリーチだったため、事前に注意事項や知っている曲などをよく伺いプログラムを組んだ。時期的に冬やクリスマスにちなんだ曲を多く入れ、途中でマラカスなどの音のでる楽器で参加できる曲も演奏し、親子で生の音楽を楽しんでいただいた。

■参加者の声 リクエストを取り入れて知っている曲を中心にプログラムを組んでくださったが、チャイコフスキーの「花のワルツ」の時に、クラシックの素晴らしい演奏で子どもたちの集中力がグッと高まったのが分かった。知らない曲でもよい曲、よい演奏は伝わるのだなと思った。(職員の声)



(2) 第一生命ホールオープンハウス

第一生命ホール オープンハウス 2015

7月18日(土) 12:00～17:00

コミュニティ No. 9

サポーター協同企画

- 実施場所 第一生命ホール、晴海トリトンスクエア2階グランドロビー
- 受益者 未就学児から小学校低学年年齢のお子様を持つ家族を中心とした近隣地域の方
- 受益者数 687名
- 出演者 白石光隆(ピアノ) 大森智子(ソプラノ)
TANBRASS(金管五重奏) [亀山真司/松木亜希(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ)]
フルート四重奏 [池邊昇平/高本直/益田善太/渡辺庸子]
- 目的 近隣地域で増加する特にファミリー層をメインターゲットとして、これまでホールに来たことのない方(大人も子ども)に身近に素晴らしいホールがあり音楽を楽しめるということを知ってもらう。また、コンサートホールのあるべき姿もきちんと伝えることによって将来のクラシック音楽ファンを増やす。
- 後援 中央区・中央区教育委員会
- 協力 株式会社村松フルート製作所



ホールステージ

大森智子ソプラノコンサート (30分間)

大森智子(ソプラノ) 白石光隆(ピアノ)



©大窪道治



©大窪道治

ステージで歌ってみよう (30分間)

大森智子(ソプラノ)
ソプラノ歌手の大森智子と一緒に、26名がステージに立って発声体験。

ピアノの中をのぞいてみよう (30分間)

白石光隆(ピアノ)
ピアノの音の出る仕組みをピアニストの白石光隆がご説明した。



©大窪道治

白石光隆ピアノコンサート (30分間)

白石光隆(ピアノ)

舞台のお仕事をのぞいてみよう (35分間)

解説: NHKアート 司会: サポーター
第一生命ホールの舞台機構を専門スタッフが解説。
司会はサポーターが務めた。



©大窪道治



©大窪道治



©大窪道治

出演者全員によるガラ・コンサート (4歳以上向け/60分間)

白石光隆(ピアノ) 大森智子(ソプラノ)
TANBRASS(金管五重奏) [亀山真司/松木亜希(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ)]
フルート四重奏 [池邊昇平/高本直/益田善太/渡辺庸子]

オープンハウスの各コーナーに出演していた演奏者が舞台上に揃いガラ・コンサートを実施。

各コーナー

大人のためのフルート体験（中学生以上／45分間×2回）

株式会社村松フルート製作所の協力により、中学生以上の35名が本物のフルートの演奏を体験した。



©越間有紀子

大人の音楽室（中学生以上／45分間）

白石光隆（ピアノ）

ピアニストの白石光隆による音楽の授業を、35名の方が楽しんだ。



©越間有紀子

アナウンス体験（4歳以上／15分間×13回実施・各回定員5名）

お子さまを中心に、ホール内に響くお客様への案内アナウンスを体験してもらった。



©越間有紀子

館内バックステージツアー（20分間×21ツアー）

普段はスタッフしか入ることのできないホールの裏側を見学するツアー。251名が参加した。



©越間有紀子



©越間有紀子

ミュージックベル体験（監修：田村緑）

（会場：晴海トリトンスクエア2階 グランドロビー）

パッヘルベルの「カノン」をミュージックベルを使って演奏。

計20回演奏、300名が体験。



©越間有紀子

TANBRASSの音楽広場（20分間×2回）

（会場：晴海トリトンスクエア2階 グランドロビー）

出演：TANBRASS（金管五重奏）

0歳～3歳の親子に向けたコンサートを2階グランドロビーで実施。

2回で340名が参加した。



©越間有紀子

- 参加者の声 親子で楽しむことができました。今後も続けてほしい。／近い場所で楽器、舞台などの体験ができて有難いです。大人も子どもも勉強できるいい機会だと感じた。／一度子どもに本格的なホールで音楽を聴かせてたくて来場したため、大変有意義な時間を過ごすことができました。

(3) ロビーコンサート

① 晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート

- **目的** トリトンスクエア在勤者や近隣住民に、良質の音楽による憩いのひと時を過ごしてもらい、音楽の素晴らしさを感じていただく。トリトンアーツの活動や第一生命ホールにも興味をもってもらおう。
- **実施場所** 晴海トリトンスクエア グランドロビー
- **内容** 晴海トリトンスクエア内2階グランドロビーにて平日に開催する無料コンサート。2015年度は夜公演を3回、昼公演を3回実施。いずれもサポーターとの協同企画として企画・制作。
- **受益者** トリトンスクエア勤務者 近隣在住者
- **後援** 社会福祉法人中央区社会福祉協議会
- **協賛** 晴海トリトンスクエア
- **参加者の声** 今日のような時間帯で30分くらいですと、とても参加しやすく、リフレッシュになります。コンサートも行ってみたいくなりました。／会社帰りに（実際には終わらない仕事の間に中抜けしての来場ですが）本物のコンサートを短時間バージョンで楽しめるのは、非常に素晴らしいです。良いリフレッシュになりました。すばらしいロビーコンサートでした。ぜひ継続していただきたいです。



晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート 5月19日(火)

コミュニティ No.3
サポーター協同企画

① 18:00～18:30 ② 19:00～19:30

- **受益者数** 399名
- **出演者** トリトン晴れた海のオーケストラメンバーによる弦楽四重奏
[矢部達哉／双紙正哉(ヴァイオリン) 村田恵子(ヴィオラ) 山本裕康(チェロ)]
- **演奏曲**
モーツァルト：セレナード 長調「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K525より第1・第2楽章
チャイコフスキー：弦楽四重奏曲 第1番より第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
モーツァルト：ディヴェルティメント 二長調 K136より第1楽章



晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート 7月29日(水)

コミュニティ No.10
サポーター協同企画

① 18:00～18:30 ② 19:00～19:30

- **受益者数** 365名
- **出演者** ピアノトリオ
[廣瀬みちる(ピアノ) 林正男(ベース) 海老澤幸二(ドラムス)]
- **演奏曲**
アントニオ・カルロス・ジョビン：
赤いブラウス - The Red Blouse
アントニオ・カルロス・ジョビン：
黒いオルフェ - Black Orpheus
リチャード・ロジャース：
マイ・ロマンス - My Romance
ビリー・ストレイホーン：
A列車で行こう - Take the A train
他



晴海トリトンスクエア 夜のグランドロビーコンサート 9月28日(月)

コミュニティ No.15
サポーター協同企画

① 18:00～18:30 ② 19:00～19:30

- **受益者数** 322名
- **出演者** 小林厚子(ソプラノ) 所谷直生(テノール) 藤原藍子(ピアノ)
- **演奏曲**
プッチーニ：歌劇《トスカ》より二重唱“二人の愛の家へ”／“星は光りぬ”
プッチーニ：歌劇《つばめ》より“ドレッタの美しい夢”
ラヴランド：ユー・レイズ・ミー・アップ
ディ・カブア：オー・ソレ・ミオ
サティ：ジュ・トゥ・ヴ
多忠亮(竹久夢二作詞)：宵待草
他



晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート 11月16日(月) 12:10～12:50

コミュニティ No.22
サポーター協同企画

- **受益者数** 229名
- **出演者** 早稲田桜子(ヴァイオリン)
早稲田真理(ピアノ)
- **演奏曲**
エルガー：愛の挨拶
ドヴォルザーク：ユーモレスク
クライスラー：中国の太鼓
滝廉太郎：荒城の月
久石譲：人生のメリーゴーランド～ハウルの動く城より～
ジョプリン：イージー・ウィナーズ
モンティ：チャルダッシュ



晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート

2016年1月7日(木) 12:10～12:50

■受益者数 165名

■出演者 三宅礼子(箏) 守啓伊子(三味線) 竹井誠(尺八・笛) 石森裕也(舞・笛) 盧慶順(邦楽囃子) 河合緑(当り鉦)

■演奏曲

宮城道雄：春の海
中能島欣一：さらし幻想曲
(盧慶順編)：三番叟組曲
木遣り
寿獅子
盧慶順：田楽風囃子組曲

コミュニティ No. 32
サポーター協同企画



晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート

2016年3月15日(火) 12:10～12:50

■受益者数 264名

■出演者 城宏憲(テノール) 山本恵利花(ピアノ)

■演奏曲

レオンカヴァッロ：朝の歌
ヴェルディ：歌劇《リゴレット》より“あれかこれか”
滝廉太郎：荒城の月
ブッチーニ：歌劇《トスカ》より“星は光りぬ”
トスティ：暁は光から
ブッチーニ：歌劇《トゥーランドット》より“誰も寝てはならぬ”
レハール：喜歌劇《微笑みの国》より“君こそ我が心のすべて”
カルディッロ：カタリカタリ
デ・クルティス：帰れソレントへ

コミュニティ No. 42
サポーター協同企画



② 第一生命ホールロビーコンサート (室内楽アウトリーチセミナー)

第一生命ホールロビーコンサート ～室内楽アウトリーチセミナー講師と受講生による

2016年3月28日(月) 12:15～13:40

■実施場所 第一生命ホールロビー

■受益者 近隣の住民・在勤者、クラシック愛好家 ■受益者数 91名

■出演者 講師：松原勝也(ヴァイオリン)

セミナー受講生：羽子岡智美(ヴァイオリン) 市川友佳子(ヴィオラ) 和泉景子(チェロ)
ゲスト：柳瀬省太(ヴィオラ) 久良木夏海(チェロ)

■目的 室内楽アウトリーチセミナーの一環として、一般のお客さまを対象とした室内楽ロビーコンサートに出演することで、アンサンブル能力を磨き、作品への理解と表現力の向上を目指す。アウトリーチ受入校の小学生たちも参加できる春休みに開催しホールに足を運ぶきっかけとする。

■内容

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第9番ハ長調 Op.59-3「ラズモフスキー第3番」

ブラームス：弦楽六重奏曲第1番変ロ長調 Op.18

■参加者の声 年に数回オーケストラの演奏は聴きますが、弦楽四重奏・六重奏は初めて聴きました。リラックスして春を感じて聴きました。ヴィオラの音、初めていいなと思いました。ヴァイオリン、チェロもすてきでした。／松原さんの情熱が他の若い3人に伝染しているようで熱気溢れる演奏でした。ブラームスは柳瀬さんが加わったことで厚みが増して音楽の幅が広がりました。若い演奏家もがんばっている様子が頼もしくよいと思いました。これらの活動は素晴らしいと思います。ぜひ続けてください。／曲目のよさに惹かれて2時間かけて来ました。来た甲斐がありました。期待以上の演奏でした。子どもたちにもこれからぜひ本物を。

■室内楽アウトリーチセミナーについては、P.44 参照。

コミュニティ No. 43



(4) レクチャー

- **目的** クラシック音楽をあまり良く知らないがもっと知りたい方、コンサートに足を運んでみたい方、もっと音楽を深く楽しみたい方を対象に、音楽の楽しさを知って頂き、音楽を分かりやすく理解してもらう事を目的として実施。

コミュニティ No.20

中央区民カレッジ ～大人のためのクラシック入門講座①～④ (全4回)

- ① 10月31日(土) 10:00～12:30
- ② 11月7日(土) 14:00～16:00
- ③ 11月14日(土) 14:00～16:00
- ④ 11月29日(日) 14:00～16:00

■ **実施場所** ①・④ 第一生命ホール / ②・③ 晴海トリトンスクエア X棟会議室

■ **受益者** 中央区民カレッジ生または18歳以上の区内在住・在勤・在学者

■ **受益者数**

- ① 23名(当日参加者) ② 24名(当日参加者)
- ③ 23名(当日参加者) ④ 21名(当日参加者)

■ **出演者** 有田栄(講師)

②のみ 鈴木由美(弦楽器体験講師)

③のみ 横田揺子(クラリネット体験講師)

④のみ 出演:カルミナ四重奏団/セバスティアン・マンツ(クラリネット)

■ **内容** 中央区の生涯学習事業「中央区民カレッジ」の一環として実施。2014年度に実施した「大人のためのクラシック入門講座」をベースに、各回、講座と体験を組み合わせた。第1回は公開リハーサルとホールのバックステージツアー、第2回はヴァイオリン体験、第3回はクラリネット体験と組み合わせ、第4回は公演鑑賞の全4回を実施。

■ **参加者の声** リハーサル見学が良かった。なかなか経験できないので。/有田先生のお話が分かりやすく、すごく面白かったです。ヴァイオリンとクラリネットを体験できるなんて、一生ないことなので、うれしかったです。

■ ①～③ **受講料** ¥2,000 / ④ **鑑賞料** ¥4,500

■ **主催** 中央区

■ **後援** 一般社団法人日本クラリネット協会

■ **協力** 株式会社ヤマハミュージックジャパン



大人のためのクラシック入門講座 モーツァルトと遊ぼう!! オペラの楽しみ編①・② (全2回)

コミュニティ No.40

サポーター協同企画

- ① 2016年1月30日(土) 14:00～16:30
- ② 2016年2月27日(土) 14:00～16:30

■ **実施場所** 晴海トリトンスクエア X棟会議室

■ **受益者** 一般(中学生以上)のオペラ初心者、オペラに興味のある方

■ **受益者数**

- ① 31名(当日参加者)
- ② 32名(当日参加者)

■ **出演者** 有田栄(講師)

②のみ 川鍋碧里/藤野沙優(ソプラノ) 宮崎真利子(ピアノ)

■ **内容** 2014年度に実施した「大人のためのクラシック入門講座」のオペラ編として、サポーター有志からなる実行委員と共に実施。2回目では若手演奏家3名による実演をお楽しみいただいた。

■ **参加者の声** 有田先生のコミカルな講話にひきこまれ、オペラを楽しくまた興味深く学ぶことができ、大変有意義でありました。また、生のオペラを聞くことができ、その迫力に圧倒されました。

■ ①② **受講料** ¥1,000



(5) その他コミュニティ活動

月島草市

7月11日(土) 14:00～20:00

■実施場所 月島西仲通り

■受益者 近隣住民 ■受益者数 250名

■目的 地元でも歴史の長い夏まつりにブースを出展し、ミュージックベルの体験を通じて、地域の方にトリトンアーツを知っていただく。

■内容 ピアノ・アート・サロンと協同で地域の夏祭りに出店し、ミュージックベルの体験をしていただいた。

■参加者の声 初めてハンドベルを演奏することができて楽しかった。

*ピアノ・アート・サロンと協同



コミュニティ No.6

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 & 第一生命保険株式会社
包括業務提携 15周年

東北3県 復興支援マルシェ

2016年3月2日(水) 12:00～12:30

■実施場所 損保ジャパン日本興亜日本橋ビル1階ロビー

■受益者 マルシェ利用者 ■受益者数 50名

■出演者 TANBRASS(金管五重奏)[松木亜希/吉田綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン)
佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)]

■内容 震災復興支援を目的とした福島県内の施設や高校でのアウトリーチを実施したTANBRASSの演奏をお楽しみいただいた。

*協力企画



コミュニティ No.41

■ コミュニティ活動レポートピックアップ

◎ 6月23日(火) 江東区立有明小学校 *詳細はP.29 「〈アウトリーチ〉①小学校アウトリーチ」欄参照

6月23日、有明小学校にて「Meet the 和楽器」というアウトリーチプロジェクトが行われました。参加してくれたのは元気いっぱい的小学4年生91名。まず、午前中に各クラス45分ずつ、日本を代表する和楽器の「箏」の演奏体験をしてもらいました。子どもたちのほとんどが「箏」を初めて演奏するというので、初めはおっかなびっくり弦をはじいていましたが、米澤先生のおもしろく、とてもわかりやすい説明でみるみる上達していきました。最後に「さくら」をクラス皆で協力し、みごとすばらしい演奏を披露してくれました。演奏し終えた子どもたちはみんな笑顔で教室に戻っていきました。中には「さくら」を箏の楽譜で歌って帰っていく子どもも・・・。

午後は、体験した「箏」そして「尺八」のミニコンサートで、実際に本格的な演奏を生で聴いてもらいました。1曲目はジブリメドレーで耳馴染みのある曲から、「六段の調」「春の海」といった「箏」を代表する曲などバラエティにとんだプログラムで、始めはそわそわしていた子どもたちも演奏がはじまると真剣に耳をかたむけていました。子どもたちは「箏」を演奏している熊沢先生の手の動きを真似しながら、「どうやって演奏しているのかな?」というように真剣に演奏の様子をうかがっていました。また、演奏だけではなく、米澤先生の「箏」や「尺八」にまつわる歴史のお話や曲に関する面白話もとても興味深そうに聴いていました。例えば、「六段の調」を作曲した八橋検校という方、この方の亡

くなった年とクラシックの作曲家として有名なバッハやヘンデルが生まれた年と同じなんだとか・・・。大人でも全然知らないようなことばかりでした。



今日1日であつたに触れることのできない「箏」の演奏を経験し、生の和楽器の演奏を聴いた子どもたちは、とても貴重な経験ができたのではないのでしょうか。

この小学校では1年に一度小学4年生対象に今回のようなアウトリーチが行われます。なかなか経験できることではないけれど、みんな一生懸命取り組んでくれます。これをきっかけに楽器や音楽に興味をもってくれたらうれしいなと思います。(インターン 佐久間恭子)

今回の「4年生はじめてのクラシック」アウトリーチでは、マリンバの浜まゆみさん、パーカッションのクリス・フローさんによる、2クラス約80人の子どもたちを対象とした同じ内容の活動が、2回に分けて行われました。活動のねらいは、「マリンバやいろいろな打楽器の特徴を知り、興味を養うと共に、音楽の楽しさを感じてもらおう」でした。

最初に、出演者が小太鼓をたたいて入場しました。



大きな音でたたくと、子ども達の中にはびっくりした表情をする人もいました。小太鼓のリズムに続いて1曲目「アメリカン・パトロール」(F.W. ミーチャム)がマリンバで演奏され、マリンバをよく見ようと立ち見になる子ども、演奏のスピードが上がると笑顔になる子どもなど、魅了された様子が見られました。

1曲目の後には、特にジャンベというパーカッションについて、クリスさんから説明がありました。子ども達は、はじめジャンベを小太鼓やボンゴだと思っていたようでしたが、2曲目「アフリカン・ブルース」(W. ロッゲンキャンプ)が始まると、ジャンベ独特の音色にすっかり引き込まれているようでした。

曲後、浜さんがマリンバについて説明を行いました。



マリンバがローズウッドという木でできていること、ばちをマレットと呼ぶこと、音板が振動することなどを知り、子ども達は満足そうでした。実際に、音板に指を立てたままマリンバを鳴らし、音板が振動していることを体験した子ども達もいました。児童達は「わぁ」「いたっ」など振動の大きさに驚いていました。さらに、共鳴パイプの重要性を実感してもらうため、パイプの穴を塞いで音を出すという実験も行われ、穴を塞いでいない時と、塞いでいる時の音の違いに、子ども達は釘づけになっていました。異なる大きさのマレットで同じ音板をたたくと音色が違うという事実には、驚きの表情で応えていました。

マリンバについて一通り説明を終えた後は、「熊蜂の飛行」(リムスキー=コルサコフ)の演奏でした。浜さんとクリスさんが、蜂のようにマリンバの周りを回りながら演奏する姿を、子ども達は固唾を飲んで見つめていました。

この曲のあと、パーカッションについて一通りクリスさんから説明が行われ、豆が入ったブラジルの楽器カシシやジャンベより一回り小さいジュンベを演奏しながら、座っている子ども達の間を移動しました。



目近で見るとパーカッションに興味津々の子ども達は、楽器に触ったり、見つめたり、耳を塞いだり、様々な反応を示していました。5曲目に「ティコ・ティコ」(Z. アブレウ)が演奏され、ここで子ども達は手や肩などボディパーカッションを使って演奏に参加しました。難しそうにしながらも皆、ノリノリで参加している様子が印象的でした。

最後に「剣の舞」(A. ハチャトゥリアン)が演奏されました。この曲は知っている子が多く、身を乗り出す子、リズムを取りつつ曲に聞き入る子など見受けられました。

これから子ども達が演奏会に行く際に、今回のアウトリーチが一層の発見や話のもとになればと思った2時間でした。(インターン 佃優希)

今日は、晴海幼稚園の子ども達を対象としたアウトリーチ活動を実施しました。年長組の子ども達には30分、年少・年中組の子ども達に対しては25分のプログラムを行い、園歌や馴染みの歌を含めたプログラムに、子ども達は終始楽しげでした。

両方のプログラムとも、始めに1曲はさんだ後、楽器紹介が行われました。ヴァイオリン紹介で子ども達は、弦に使われている馬の毛について「馬の毛?」「牛の毛?」など一生懸命に考えていました。ヴァイオリン紹介時には、楽器の名前について「ギター!」という声があちこちで上がり、こちらが子ども達の感受性に驚きました。

「ワルツィング・キャット」(アンダーソン)の演奏でも、子ども達の感受性の豊かさを見て取ることができました。子ども達の中には、ネコの鳴き声「ニャーオ」を表現したヴァイオリンの音について、「ゾウ?」「パオーン」と言う子も多く、確かにゾウの鳴き声のようにも聞こえました。また最後の、ネコが逃げる場面の前には、山口さんの「ワンワンワン!」というイヌを模した声に会場から笑い声が起こっていました。

さらに、園児が演奏に合わせて歌を歌うという場面もありました。園歌の他、年長組は「ぼくらはみらいのたんけんたい」という曲を、年少・年中組は「たべものれっしゃ」という曲を歌いました。手や腕、足など

でリズムを取り元気良く歌っていました。ブレスの際に、肩や頭が動いており一生懸命歌っている様子で、普段とは違う伴奏もあってか、歌った後は満足げで、嬉しそうにしていました。



プログラムの最後に演奏者から、今回に限らず、音楽を聴いたりコンサートに行ったりしてほしいというメッセージがありました。これほど強い感受性を持っている子ども達だからこそ、このアウトリーチを、一層音楽に触れる機会につなげて欲しいと強く思いました。(インターン 佃優希)

*そのほかのコミュニティ活動レポートは、トリトンアーツ・ウェブサイト (<http://www.triton-arts.net/ja/community/2015/>)に掲載しています。ぜひご覧ください。

(1) サポーター



サポーター集合写真 ©大窪道治
2015年7月18日 第一生命ホールオープンハウス2015終了後に出演者、スタッフと共に

- 目的 2001年の設立当初より中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア（サポーター）の組織化と支援を目的に活動を行っている。サポーターのきめ細やかな対応や人脈により、子どもから大人まで様々な人々に更に音楽を身近に感じてもらい、コミュニティの活性化を図ることも目的としている。
- 登録人数 66名（男性15名 女性51名）
- 登録者の居住地 中央区19名 江東区7名 その他23区17名 東京都市部5名
神奈川県8名 埼玉県2名 千葉県7名 茨城県1名
- 活動内容
 - 1 **第一生命ホール主催・共催公演のスタッフサポート（27活動）**
第一生命ホールへご来場のお客様に気持ちよく過ごしていただくために、スタッフと共にチラシの挟み込み作業、パンフレット配布、花束受付、アンケート回収などを行った。
 - 2 **コミュニティ活動のスタッフサポート（28活動）**
コミュニティ活動先で会場設営や楽器運搬、写真・ビデオの撮影、レポート作成などを行った。
 - 3 **第一生命ホールオープンハウスの企画・運営（1活動）**
オープンハウス実行委員会を組織し、年間を通して企画、準備、運営を行った。（P.35～36参照）
 - 4 **子育て支援コンサートの子ども音楽スタジオ準備・運営（1活動）**
子育て支援コンサート（P.13参照）の第一部「子どものための音楽スタジオ」での子どもの受け入れと音楽スタジオのサポートを行った。お子さんを預かることによって、親御さんたちにホールでゆっくりと音楽を楽しむ機会を提供することができた。
 - 5 **晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサートの企画・運営（6活動）**
グランドロビーコンサート班を組織し、約2ヶ月に1度のペースで6回開催をした。出演者の選定やチラシの作成および配布、当日の運営などを行った。（P.37～38参照）
 - 6 **レクチャー クラシック入門講座～初めてのモーツァルトの企画・運営（2活動）**
レクチャー実行委員会を組織し、新たな顧客開拓を目標に「オペラ」をテーマとしてクラシック入門のレクチャーを2回実施した。
 - 7 **事務のサポート（18活動）**
事務所内でのチラシの挟み込みやダイレクトメール発送、トリトンアーツ通信の発送、アンケート集計作業、トリトンスクエア館内へのチラシ配布などを行った。
 - 8 **サポーターミーティングや講座の実施（8活動）**
接遇研修会やオープンハウス、子育て支援コンサートの準備などを行った。

サポーター組織リニューアルの実施

2016年度のトリトンアーツ15周年に向けて、サポーターそれぞれの能力・経験・ネットワークを活かして今まで以上に活躍していただくため、役割を整理し適材適所をめざしてサポーター制度のリニューアルを実行した。大きく分けて以下の4つの活動において、サポーターの役割と要件を定めた。
 © 2016年2月～3月にトライアルで実施をし、2016年4月から新制度の運用を開始する

1 サポーター 基本の活動

目的	<p>トリトンアーツのビジョンである「音楽でつながり、音楽とともに生きる」を体現することで、ミッションの達成を一緒に目指す</p>
役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動を広める (トリトンアーツ通信・チラシの配布、トリトンアーツ通信発送作業、DM やチラシ挟み込み、ブログや SNS を使用しての拡散、口コミなど) ・ 音楽を広める活動の支援 (第一生命ホールオープンハウス、グランドロビーコンサートのサポート) ・ 親子の音楽体験支援 (子育て支援コンサート、ロビーでよちよちコンサートのサポート)
要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジョン・ミッション・事業の内容に共感される方 ・ 携わったサポートを支障なく遂行できる方 (お願いしたことを達成できる方) ・ ボランティア組織の一員として、ルールとマナーを守り、他のサポーターやスタッフとお互いを尊重し合い活動のできる方 ・ ご登録時点で18歳以上、70歳未満の方 ・ メールでご連絡の取れる方

2 [登録制]

第一生命ホール 公演サポート

非日常の場であるコンサートホールで、ご来場のお客様に気持ちよく過ごしていただくために、レセプションとプロフェッショナルなおもてなしを目指す

お客様の接遇
(パンフレット配布、花束受付、アンケート回収、ホール内案内など)

顧客満足度の調査
(アンケートの集計やお客様の声をひろうなど)

・ 接遇研修を受けた方

・ 指定する服装を守る方

・ 登録グループへお送りする案内メールを受け取れる方

3 [登録制]

アウトリーチ サポート

アウトリーチ活動を外部へ発信したり、アウトリーチの現場を学びたいという方と共に、これからも新しいものを創る発展的な活動を目指す

・ **アウトリーチ現場の作業サポート** (大型楽器の運搬、ホームページ用観察レポート記入など)

・ **アウトリーチ制作ノウハウの習得** (他地域でアウトリーチ活動を広める)

・ 楽器や荷物の運搬などが無理なくできる方

・ 登録グループへお送りする案内メールを受け取り、メールでレポートの提出が可能なる方

4 [公募制]

オープンハウス プロジェクトサポート

周辺地域へのホールの認知度アップと共に、人材育成の場として活動が広まることを目指す

・ **オープンハウスの目的を達成する**

・ **プロジェクトの準備・運営**
(オープンハウス各コーナーのリーダーとなり準備・運営を管理する。)

・ アートマネージメントに深い興味があり、今後この活動を活かしていく意欲のある方

・ ミーティングや準備に支障なく参加できる方

・ メールや情報共有ソフトを使用できる方

(2) 若手演奏家支援

① 室内楽アウトリーチセミナー

- 目的 「コミュニティの中で音楽家がどう生きていくか」を考えるためのセミナー。講師と弦楽四重奏を組み、トリトンアーツのコーディネーターと共にプログラムを考えリハーサルの上、中央区内の小学校でアウトリーチを行う。実践の場を通して、コミュニティ活動を行う演奏家を育成する。
- 内容 講師と受講生で弦楽四重奏を組み、小学校アウトリーチに各3回、第一生命ホールロビーコンサートに1回出演する。プログラム作りからコミュニティ活動の実践の場を通して、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表現力の向上を目指すと共に、演奏家としての今後の活動に役立つスキルを身に着ける。
- 講師 松原勝也 (ヴァイオリン：東京藝術大学教授)
*中央小学校アウトリーチ 山田百子 (ヴァイオリン)
*第一生命ホールロビーコンサート 柳瀬省太 (ヴィオラ)
- 受講生 羽子岡智美 (ヴァイオリン)
市川友佳子 (ヴィオラ)
和泉景子 (チェロ)
- 実施内容 中央区立阪本小学校「はじめてのクラシック」 *詳細は P.27
中央区立日本橋小学校「4年生はじめてのクラシック」 *詳細は P.28
中央区立中央小学校「はじめてのクラシック」 *詳細は P.28
第一生命ホールロビーコンサート *詳細は P.38
- 受講生の感想 ・アウトリーチセミナーに参加するのは2回目だが、1回目と全く違った新しいことに挑戦できた。楽器紹介もでき、1曲通して聴いてもらうこともでき、45分なのに内容を練り上げて凝縮したものができた。子どもたちの顔を見ていると、退屈そうにしている子は見当たらなかった。
・自分にとっては当たり前のこと、見ず知らずの音楽に興味のないかもしれない人に、どんな風に言葉にして伝えるのか自問自答する中で、自分の中にこんなに情熱があったんだな、という気づきがあった。その場で反応できる子、できない子、どちらもいたが、音を聴いてくれていることはよく分かり、嬉しかった。
・クラシックの演奏会にはあまり行く機会のない子どもたちでも、子どもたちは子どもたちなりに分かっていてくれることが嬉しかった。普段音楽を聴かないような人にもどう伝えるかが、私たちがやっていくべきことだと思った。学ぶことがたくさんあった。
- 補助 文化庁 平成27年度「劇場・音楽堂等活性化事業」



② 演奏の機会の提供

- 目的 「室内楽アウトリーチセミナー」を修了した演奏家に、保育園・幼稚園でのアウトリーチの機会を提供し、実践の場を通してさらにスキルアップを目指す。
- 内容 2組の弦楽四重奏グループを作り、5つの園でアウトリーチを実施した。
- 実施内容 中央区立日本橋幼稚園 江東区立豊洲保育園
中央区立晴海幼稚園 中央区立晴海こども園
中央区立明石幼稚園 *詳細は P.32～33
- 目的と実施までの流れ
- ① 実施先の園を訪問して打合せ
 - ② 打合せを受けプログラムを決める。各グループとも基本のプログラムを考え、各園のリクエストや年齢・時間によって臨機応変に対応できるように準備をする。
 - ③ リハーサルを行い、最終的にトリトンアーツスタッフを前に模擬アウトリーチを行う。
*内容を考える際、子どもに馴染みのある曲をただ演奏するのではなく、「何を伝えたいのか？それをどのように伝えるのか？」ということを重点に置く。



基本プログラム 20 分間（豊洲保育園、晴海こども園、明石幼稚園で実施）

M1 グラズノフ：5つのノヴェレット Op.15 より第2曲目 オリエンタル（東洋風に）

楽器紹介

M2 アンダーソン：プリンク・プランク・プランク

M3 ボロディン：弦楽四重奏曲 第2番 二長調より第1楽章

M4 リクエスタの歌⇒学年ごと

M5 ハイドン：弦楽四重奏曲 第39番（第32番）ハ長調 Op.33-3 Hob.III:39「鳥」より第4楽章

アンコールとして園歌

1曲目はワクワクするような曲で始まり、楽器紹介では一つ一つの楽器を丁寧に紹介。弓のお話をしたところで、弓を使わない曲（ピッチカート）の紹介）を演奏。次にハーモニーがきれいな曲でアンサンブルの魅力を伝え、ここで少しリラックスして事前にリサーチをした子どもたちの好きな歌との共演。最後に、弦楽四重奏を通して音楽の楽しさを感じてもらえるような曲を演奏して終わり。

(3) インターンシップの受入れ

- 目的 トリトンアーツのノウハウを広く知ってもらうと共に、将来のアートマネジメント人材の育成を目的に、主にアートマネジメントを勉強している大学生及び大学院生のインターンシップを毎年受け入れている。
- インターンシップ生 ① 昭和音楽大学学生 2名 ② 一橋大学大学院生 1名
- 期間 ① 6月～9月／6月・12月 各12日間 ② 7月～11月 12日間
- 内容 第一生命ホールオープンハウス、ホール公演、ロビーでよちよちコンサート、晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート、アウトリーチなどスタッフの補助をしながらホールとコミュニティの両面からトリトンアーツの活動を知ってもらった。
- インターンシップ生の実習報告（代表1名）
 - 期間 6月13日（土）～9月29日（火）＊うち事務所内研修6日間、現場研修6日間
 - 主な業務内容 事務作業：アンケート入力、レポートの作成、オープンハウスのタイムスケジュールや掲示物の作成
現場研修：公演時表方スタッフサポート、コミュニティ活動の記録係、オープンハウスのかけアナウンス
体験コーナーリーダー
 - 目的 都心にあるホールを拠点としていながら、地域密着型の活動を行う NPO の実態を知り、自分の視野を広げたいと考えたため。また、音楽関係の仕事、現場に入ることによって体験してみたいと思ったため。
 - 成果 このインターンシップを通じて、トリトン・アーツ・ネットワークの行う事業にはほぼ満遍なく携わり、その場面に応じて自分で考え、行動することができた。都心を拠点としながら、有名アーティストを招く公演ではなく、地域密着型として音楽を通じたコミュニティの形成を望んだトリトンアーツの活動は、私の目標を明らかにし、音楽と人との関係について考える大きなきっかけとなった。オープンハウスでは、一つのコーナーのリーダーを務めたことで、資料作りから当日の進行までひとつひとつの行動に責任と目的、目標を持ち取り組むことを学んだ。地域密着型の活動を行うということは、その地域の一人一人に焦点をあてた活動を行うということ。私がインターンシップで活動したことも、その方々のために行っていることだということを実感できたことが、このインターンシップを通じて得た喜びである。

(4) アートマネジメントに関する外部講師派遣

- 目的 トリトンアーツの活動を広く知ってもらうと共にアートマネジメントに関する現場のノウハウを伝えることを目的に、講師等の依頼を受けている。
- 内容 ① 6月1日（月）
静岡文化芸術大学院文化政策研究科にて「民間ホールとコミュニティ活動」についてゲスト講義。
② 8月28日（金）
ちよだ企業ボランティア連絡会にて「NPOと企業の協働による取組み」について発表。



カルミナ四重奏団 ©大窪道治

広報活動

- 2-1. 新聞・雑誌
- 2-2. トリトンアーツからの情報発信

2

◎ 掲載誌面抜粋 公演に先立っての出演者インタビューや公演後に公演評などが、音楽専門誌、新聞等で紹介されました。

戸田弥生 vn & アブデル・ラーマン・エルバシャ p
戸田弥生とアブデル・ラーマン・エルバシャのデュオ・リサイタル。ベートーヴェンの「ヴァイオリン・ソナタ第5番《春》」で戸田はアグレッシブな演奏を披露。最近の流行りのように軽く弾いたりせず、しっかりとアクセントをつけて重量感を表す。スケールの大きさはベートーヴェンに相応しかったが、少し力みも感じられた。寧ろエルバシャが軽やかな演奏をきかせる。シューマンの「ヴァイオリン・ソナタ第2番」での戸田の楽器を鳴らしきった激しい情念と濃厚な表現はとてモロマンティック。エルバシャがそんな彼女を好サポート。フランクの「ヴァイオリン・ソナタ」では、弱音でもヴィブラートを十分につけて、エスプレッシヴィヴオで大きな起伏を描く。エルバシャは常に美音でヴァイオリンを支える。戸田の艶のある音色はまさにモダン・ヴァイオリンの魅力といえるだろう。彼女の演奏の大きさを濃密さは最近の若手には真似のできないものだと思う。(5月16日・第一生命ホール) 〈山田治生〉

音楽の友 2015年7月号

ぷらっと
ほーろ

第29回 第一生命ホール

http://www.dai-ichi-seimei-hall.jp/

文●土肥かやこ
写真提供：第一生命ホール



所在地 東京都中央区晴海1-9-9

3つのビジネス棟と商業施設を持つ複合施設・晴海アイランド
トリトンスクエアの中心部に立つ第一生命ホール。こちらのオーブ
ンは2001年だが、歴史は古い。1952年、皇居前のお堀端
のビル6階、企業内施設であったホールを一般貸し出し始めたの
がスタート。洋楽・邦楽・演劇、ラジオの公開録音など文化の発
信地として、世を風靡した。
しかし、1989年には建
物は保存改装となり、ホ
ールは閉鎖。2001年になっ
て現在の場所での新たな歴史の
幕を開けた。

第一生命保険株式会社
支援をしている認定NPO
法人トリトン・アーツ・ネッ
トワークが、年間30本ほどの
主催公演・共催公演の企画・
実施を行う。客席数767・
箱型ホールは室内楽に適
して、オープン以来続く
カルテットシリーズは人気
だ。また、「ライブサイクル
コンサート」と称し、さまざ
まな世代に寄り添えるよう
なコンサートも開催している。
「仕事帰りに、映画を観よう
に音楽を聴く」をテーマに
後6時30分開演の「630コ
ンサート」は働き盛りの世代
に人気のオケストラを紹介
するコンサート。11歳の子供と保護者向けにはロビーで演奏を
聴く「ロビー子どもコンサート」。子どもを連れてクラシック
子育て支援コンサート」では、前半は主催者が子供を預かり
ワークショップを開催。その間、親はホールでゆっくりと音楽鑑

賞ができるという特な計ら
い。後半では音楽と絵本
（スクリーンに絵本を投影
し演奏と朗読）を観るで
楽しむ。何とも手間暇を
かけた素敵なコンサートだ。
ここでは、子育て応援の意
合いと「お子さんにご一
流のものをお願いしたきた
い」というディレクター・田
中玲子さんの思いがある。
「ホール事業とコミュニティ
事業を二本の柱としていま
す。公演だけではなく、ホールを出て、ホールに出来ない方
のところへ音楽を届けるのも大切な活動です」と田中さん。アウト
リーチへも力を入れる。基本的にはコンサート・ホール出演と同等の
演奏家に依頼する。主な訪問先は小学校で、最近では邦楽奏の出
番も増えている。そんなときは、旧ホール時代の定期演奏会
を行って日本音楽集団のメンバーが登場する。邦楽のリクエストも
まわった問題無し。さらに、室内楽アウトリーチセミナーも主催
し、演奏家の育成も行っている。
今年、新たなプロジェクトが仲間入りした。コンサート・マ
スター矢部達哉が中心となり結成された室内オーケストラ「トリト
ン響れた海のオーケストラ」だ。一帯にホールがあつて、そのホ
ールにはオーケストラがいる。私たちの街には音楽がある。そんな
思いから作られたのだ。6月には第一回演奏会が開催される。
「この地域にホールがあつて音楽があつて、誇りも持つて活動が
できる。チケットを買ってホールに来場しなくても、楽器を弾けな
くても、サポーター登録ボランティアメンバー」として参加で
き、音楽を通じて人が互いに知り合えたり、喜ぶという形式で
活動に参加する。いろんな形で参加する場があつて、それが続
く。これからは都会にありながら地域に根ざした活動をしていき
たいですね（田中さん）



トリトン・アーツ・ネットワークディレクターの田中玲子さん

所有楽器 ピアノ スタインウェイ D-274 (2台)

月刊シヨパン 2015年5月号

2-2. トリトンアーツからの情報発信

広報活動

◎ ウェブやSNSでの紹介

ウェブサイトでの情報発信は能動的ではあるものの、多くの情報が掲載でき、写真、動画、他社のウェブサイトへのリンク貼り付けなど、さまざまな可能性があり、以下のような試みを実施した。

- 公演紹介ページに視聴音源リンクの貼り付け
- コミュニティ活動紹介ページに、活動終了後にレポートの公開（2015年度コミュニティ活動レポート 32件（2016年6月現在））
- ブログを定期的に発信
- ブログで連載形式で情報を発信
- 動画の活用（ウェブサイトやブログで過去の映像を公開）
- 公式ウェブサイトのアクセス数、ページビュー数、ブログページビュー数の目標設定、進捗確認
- SNS ツイッターの活用（フォロワー数増加、ツイートインプレッション数の記録更新）

● トリトンアーツ通信 (年 10 回発行)

「音楽によるコミュニティの活性化」のためのコミュニティペーパーです。開設当初より発行しています。注目の演奏家インタビュー、公演情報からコミュニティ活動のレポートやボランティアの呼びかけまで幅広い情報を細やかにとおっています。

*トリトンアーツ通信は、トリトンアーツウェブサイトにて、バックナンバーも含め PDF 版で公開しています。

表紙

中間左ページ

中間右ページ

裏面

● ぶらあぼ



子どもを連れてクラシックへ子育て支援コンサート『モチモチの木』子どものための音楽スタジオ ©越間有紀子

組織運営・財政決算・定款

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員

3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会

3-3. 財政決算

3-4. 定款

3

3

3-1. 役員・職員・評価委員・特別会員・寄付者・正会員

組織運営・財政決算・定款

① 役員・職員

(2016年4月始現在)

理事長 長浜力雄
 理事 藤田正厚 倉林京子 岩間陽一郎 阪本要一 池田浩之 三井禎浩 角田裕一
 監事 永山妙子 入江将司

事務局長 植田寛
 事務局次長 大平和代
 エグゼクティブ・プロデューサー 田中玲子
 職員 櫻井あゆみ 黒澤洋子 宮崎友紀子 高田美弥子 杉野直博

② 評価委員 (2015年度)

委員長 田中敬文 東京学芸大学教育学部 准教授
 委員 内田秋 公益社団法人企業メセナ協議会 シニア・プログラム・オフィサー
 委員 大久保広晴 公益財団法人読売日本交響楽団 事業制作部制作課主任
 委員 並河恵美子 認定特定非営利活動法人芸術資源開発機構 (ARDA) 代表理事
 委員 町田一雅 中央区文化・国際交流振興協会 事務局次長

(五十音順)

③ 特別会員 (法人会員) 45社

(2016年4月始現在)

<エステルハージ・サークル会員>

アサヒグループホールディングス株式会社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	野村證券株式会社
SMBC日興証券株式会社	第一生命情報システム株式会社	BNPパリバ・グループ
株式会社NTTデータ	第一生命保険株式会社	みずほ証券株式会社
鹿島建設株式会社	株式会社第一ビルディング	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
キャノン株式会社	第一フロンティア生命保険株式会社	メリルリンチ日本証券株式会社
JPモルガン証券株式会社	大和証券株式会社	モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社
シティグループ証券株式会社	株式会社竹中工務店	(他匿名4社)
清水建設株式会社	ドイツ銀行グループ	28社 五十音順
住友商事株式会社	日本物産株式会社	

<ラズモフスキー・サークル会員>

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)	DIAMアセットマネジメント株式会社	日本建設株式会社
株式会社大林組	第一生命カードサービス株式会社	野村アセットマネジメント株式会社
株式会社関電工	第一リース株式会社	株式会社ビデオプロモーション
興銀リース株式会社	大成建設株式会社	株式会社みずほ銀行
資産管理サービス信託銀行株式会社	大日本印刷株式会社	株式会社三菱東京UFJ銀行
相互住宅株式会社	東洋埠頭株式会社	17社 五十音順

④ 寄付者 201名

(2016年4月始現在)

相座政夫	稲葉孝宏	勝本裕	近藤総一	蘭部俊彦	手塚義博	菱田真	宮崎敦志	吉田昌史
浅岡克好	今井房江	加藤桂子	斎藤勝利	高崎泰典	寺本秀雄	平石淳	宮田芳文	吉田美智子
浅野友晴	岩田哲也	金澤洋	斎藤徳彦	高野茂徳	友重淳二	平本洋	宮原健祐	吉田義隆
安部洋子	上田公己	加茂文治	阪上美穂	高野由美子	伴野亮	廣瀬千春	茂木有司	植田和孝
荒井一浩	上野啓	川崎真一郎	佐賀奈穂	高橋敦	内藤学	吹野浩久	森岡靖夫	和田健志
荒井孝継	江崎正志	川島健資	阪本要一	高橋千恵子	中井理恵	藤中将樹	森ヶ山和久	渡辺克久
荒川祐子	榎並重人	川島貴志	櫻井謙二	高橋義哉	中谷行道	藤野正昭	森田富治郎	渡邊光一郎
安斉洋一	大磯公男	木本恭子	櫻井敏行	田口城	長野二郎	細島芳	矢島良司	(他匿名50名)
老岐浩一	岡野利行	桐生清人	櫻井雅仁	竹島健二	長野洋	堀尾則光	安井喜重	
池田眞一	岡本佳子	久保克文	佐々木光子	武富正夫	長濱守信	松井秀文	柳原隆司	五十音順
池田浩之	奥谷直也	熊谷正百實	佐藤智	立花淳	長浜力雄	松岡公	山口隆司	敬称略
生駒尚樹	奥本洋三	久米信介	地主道夫	立石真	永山篤史	松本恒夫	山腰憲司	
石井一眞	小野耕司	久米保則	下釜光滋	田中明夫	南部雅実	摩尼貴晴	山下真史	合計 201名
石田充宏	小原一泰	黒河龍司	庄子治	田中千秋	野口芳江	丸野孝一	山本恵子	
泉善二	貝賀直樹	黒河内雅夫	須賀田えり子	田中互	野村英治	三木隆二郎	湯沢知之	
磯部雄哉	鏡味徳房	小澤圭司	鈴木慎一	辻雅夫	野元克彦	瑞岩英幸	横田敏実	
市川哲夫	榎本浩一	小柴周一	薄田克彦	辻紀美子	浜野貞夫	皆川雅紀	吉田聡	
稲垣精二	加瀬豊	小山正之	関本順子	津田高志	樋口英樹	皆川雅則	吉田久子	

秋鹿武志	猪股慶子	笠原佳明	古賀宗徳	新庄裕三	田原正	西崎貴三	前田道治	山口仁史
粟生田宏	今井房江	榎本浩一	小澤圭司	新山行江	多良宜久	西端雄一	前田幸雄	山口良司
青柳明男	今泉典彦	梶原賢二	小柴周一	須賀田えり子	近岡雅之	西村賢治	牧山輝郎	山腰憲司
赤木純二郎	今枝真寿	加瀬豊	小島忠史	菅野優	竹馬泰一	西村俊一	正井義隆	山崎隆司
秋元滝範	今野照雄	片岡俊郎	小谷隆之	菅原功	梶木真理	西山隆	麻崎秀人	山崎俊彦
秋本信幸	今野みち子	片岡佳彦	兒玉貴紀	杉野泰真	茅野秀真	二瓶統	増田勇	山下真史
秋吉満澄	入江将司	片山和弘	後藤陽子	杉山彰	塚越朋夫	二瓶文隆	榎永慎一郎	山田仁
阿久沢優	入部衡	勝村宣子	小林敦子	杉山未帆	塚越皓子	丹羽浩範	松井秀文	山田真樹生
浅田哲朗	岩井泰雅	勝本裕	小林諭子	鈴木和昭	辻雅夫	野口亨	松田明子	山田弘美
浅野知彦	岩田哲也	加藤桂子	小林直子	鈴木慎一	津田高志	野口恵子	松元崇	山田衛
浅野友靖	岩淵康哉	加藤聡	小林浩幸	鈴木久和	土田慎一	野口芳江	松本恒夫	山中晶子
旭聖太	岩間千織	加藤大典	小林誠仁	鈴木大樹	土田麻利子	野田成男	松本靖子	山中雅夫
朝比奈洋	岩間陽一郎	加藤善巳	小林万有美	鈴木通之	土本剛大	野田稔	の場康子	山根康史
芦川裕史	植田寛	門倉宏	小林優子	鈴木田之	土屋潔	野村英治	野村貴晴	山本敦史
芦田至	上田真	門倉由利江	小吹達哉	須藤広明	土屋昌浩	野村裕之	豆田優	山本恵子
東寿子	上野啓	金井洋	小堀徹	須藤隆隆	筒井利男	野村幸弘	丸尾直美	山本辰三郎
安部修士	上村昌子	金澤洋	五味信子	砂田智行	堤悟	野元克彦	丸野和美	山本宏
安部洋子	宇田川宙	金多賀淑久	小山正之	開野俊亮	堤信典	芳賀幸子	丸林哲男	山本龍一
阿部倉武	内木場信篤	要俊也	小和田滋	清野佐重子	堤良一	橋爪浩	丸山榮作	指吸敏彦
網屋裕二	内田智	金谷尚子	今雅	関義則	網島邦夫	橋爪美千代	三浦孝正	横井幸夫
鮎沢慎一	内田高弘	金山毅	近藤邦夫	関口慎太郎	角田裕一	蓮見金夫	三浦博延	横田敏夫
荒井一浩	内野弘一	金子弘貴	近藤総一	関口浩幸	露木智子	長谷川修	三浦正乃	横道文司
荒川敦子	宇都宮吉弥	金塚忍	近藤美樹子	関根淳	露木繁夫	長谷川路明	三上研	横谷英之
荒川祐子	有働洋	加納裕之	齋藤勝利	関本順子	寺島司	畑中秀夫	三木隆二郎	横山伸
荒銭恵子	宇野雅仁	加納岳	齋藤喜美子	瀬口二郎	寺本徹	畑野宏	瑞岩英幸	横山昌明
有可春樹	梅垣春記	壁谷英雄	齋藤京一	錢谷美幸	寺本秀雄	服部雅幸	水越彰	吉沢哲生
安斉洋一	梅垣雅子	加茂文治	齋藤健治	曾我之雄	藤雄一郎	花柳あらた	水野淳一郎	吉沢裕子
安藤仁	瓜生宗大	加茂儀子	齋藤茂子	曾田稔	道家庸吉	馬場弘之	美澄玄一郎	吉住奈穂子
安藤幸恵	餌取寛大	川口綾子	齋藤裕二	藪田俊彦	道家寧	羽原利尚	三井慎浩	吉田恵美子
飯島一彦	榎並重人	川口利春	佐賀奈穂	曾山孝一	徳岡裕士	濱田崇	皆川雅則	吉田和夫
飯島浩明	海老根美枝子	川崎真一郎	酒井雅士	平泰良	徳永進	濱本久美子	皆吉信秀	吉田浩一郎
飯田修	江間洋介	川嶋一弘	阪上美穂	高木秀美	徳永美和子	濱本久子	嶺村清美	吉田郷
飯田吉宣	江間美代子	川島貴志	坂口寛	高久伸一	栃尾浩隆	浜本吉郎	箕口一美	吉田保
飯高晶	江見正基	河添祐司	坂下耕治	高崎章	殿村琴子	林哲治郎	御法隆徳	吉田久子
飯塚菊雄	遠藤浩之	河谷善夫	阪本要一	高崎康雄	富田由美	原由也	三森健太郎	吉田昌史
飯塚健一	大磯公男	川原浩策	佐川八重子	高崎泰典	富所幸子	原喜益	宮崎敦志	吉野宏
五十嵐克弘	大内歩	河原光博	佐久間啓	高沢由二	友重淳二	原田浩一	宮崎隆雄	米倉嘉次
五十嵐信一	大久保欣也	河村哲夫	櫻井建	櫻井建	伴野亮	原田浩志	宮澤仁司	米村由紀
井川満也	大澤直之	神田久	櫻井謙二	櫻井敏行	Trevor Hill	播戸正臣	宮田康弘	笠直樹
壱岐浩一	太田せつ子	菅野美樹	櫻井裕大	櫻井裕大	内藤久	日置俊次	宮田芳文	稲田和孝
池上茂樹	太田仁	菊田徹也	櫻井雅仁	櫻井裕大	内藤孝	樋口英樹	宮原浩司	渡辺克久
池田裕史	太田宏	菊池貴彦	櫻井磨理子	佐々木光子	永井久夫	菱田真	菱田真	渡邊光一郎
池田浩之	太田陽子	菊池憲子	佐々木光子	佐藤公博	長尾一朗	平石淳	向井美由記	渡邊奈緒美
池端龍男	大竹浩介	木口英樹	佐藤公博	佐藤絃一	長岡功	平木昭博	武者祐介	渡邊泰子
生駒尚樹	大坪昌平	北尾由布子	佐藤智	佐藤雅美	中川章	平本洋	村井学	渡辺和
井阪昌司	大利一郎	北村国芳	佐藤智	佐藤ミチ子	中島昭	平山武史	村井幸博	和山正則
石井一真	大場孝浩	木下成一	佐藤雅美	沢口真一	永島修	廣瀬千春	村岡恵理	(他匿名1名)
石井登	大場実	木下尚子	佐藤ミチ子	沢口真一	長島秀文	広瀬佳栄	村上すゝ子	
石井範昭	大平和代	君島由子	沢田博	武井和弘	永田穂	広世亘	村川琢	
石井美麗	大家一穂	木村和敬	塩野勝紀	竹内章二	中武久徳	弘中健一	村島寿深子	五十音順
石黒三男	大屋延興	木村高弘	四釜教次	竹内啓子	長友吉子	樋渡俊朗	村田純一	敬称略
石田充宏	岡垣晃	木村正和	鹿森毅	竹内達夫	中西啓文	深澤宏二	村田琢真	
石塚幸徳	岡田陽八郎	木元則子	清原健二	竹内徹	中野清臣	深野貞子	村田英崇	合計 671 名
石野亜希子	岡本一郎	清原健二	桐生清人	竹迫勝義	長野二朗	深見裕紀子	室橋弘道	
石橋大介	岡本敬三	桐生清人	金田一章浩	竹島健二	長濱守信	深谷竜司	茂木有司	
石丸住雄	岡本佳子	草水美子	信濃裕美	竹島健二	長浜力雄	吹野浩久	本林徹	
石嶺幸男	岡本讓治	草水美子	地主道夫	竹中孝夫	永原純子	福田健	森茂	
泉善二	小川伊知郎	工藤雄二	篠原健	竹中孝夫	中溝哲聡	福田良彦	森泉康亨	
泉菜々子	小川博康	国井保博	柴垣貴弘	竹中統一	中村伸治	福馬美佐子	森岡靖夫	
五十君興	奥田春光	久保克文	柴田和子	竹村由子	中村雅一	藤井利勝	森ヶ山和久	
磯崎博貴	奥谷直也	窪田泰彦	柴田知栄	竹谷章	中村光男	藤井雅彦	守口光徳	
板橋清	奥村隆夫	熊谷正百實	芝田康弘	竹谷章	永山篤史	藤田和正	森下敦	
板谷健司	尾崎太一	久米信介	渋谷孝人	武山芳夫	永山妙子	藤田正厚	森田敦	
依知川明美	御調祥正	久米保則	嶋志津子	橋英一	中山直子	藤中章三	森田富治郎	
市川哲夫	小田垣隆	公文美恵子	島光雄	伊達隆裕	中山道久	藤中浩子	森田弘志	
一ノ瀬昭一	落合庸人	倉崎伸雄	清水智	立石真	並木貞	藤巻恵美子	森田弘志	
市橋尚美	落合香子	倉野昌浩	清水智	田中明夫	並木礼子	藤原接子	守谷努	
一宮正寿	小野耕司	倉林京子	清水秀正	田中明彦	成田元男	藤原正邦	矢島良司	
伊藤恵理	小野哲義	栗原幸宏	清水成人	田中公一郎	名和孝	古川紘一	安江大輔	
伊藤和子	尾上芳江	紅林啓	志村嘉津江	田中千秋	田中千秋	古村謙	安田敏朗	
伊藤直紀	小野澤啓太	黒河内雅夫	下釜光滋	田中将之	田中将之	南部雅実	安田頼明	
伊東直文	小島秀之	黒瀬雅昭	下田昌敬	田中亮一	田中亮一	新倉聖子	八木淳	
伊藤浩樹	小島優子	黒田実代	下村英一郎	田中互	田中互	新村健	梁井正雄	
伊藤らん子	小美野真知子	黒田慎享	黒田慎享	田邊陽一	田邊陽一	新村浩	細澤勝義	
糸川輝	加賀司	角谷晃	角谷晃	堀恒彰	堀恒彰	西尾信一	柳原隆司	
糸長丈秀	角谷晃	掛川さおり	掛川さおり	堀尾則光	堀尾則光	西尾仁	山口栄子	
稲垣精二	影山憲之	河野博	河野博	谷口哲也	谷口哲也	西岡豪	山口健	
稲葉孝宏	影山憲之	河野博	河野博	谷本良平	谷本良平	西川重樹	山口隆司	

特別会員（法人会員）・協賛企業からのメッセージ

■ 住友商事株式会社（特別会員（法人会員））

住友商事グループは、行動指針のひとつに「良き企業市民として社会に貢献する」ことを掲げ、文化活動の支援等を推進しており、その一環として当社は2001年のトリトン・アーツ・ネットワーク設立当初より、その事業活動に協賛致しております。

東京都の認定NPO法人であるトリトン・アーツ・ネットワークは、2016年に15周年を迎えられました。「音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする」「コミュニティの活性化」をミッションとし、第一生命ホールを舞台とした「ホール事業」と、ホール周辺地域に音楽を届ける「コミュニティ事業」を柱に、地域の文化活動に貢献されております。

今後トリトン・アーツ・ネットワークの一層の活躍を通じ、地域の文化・芸術が益々発展することを、当社も地域の一員として心から願っております。

財務部

■ 晴海トリトンスクエア統一管理者 株式会社晴海コーポレーション（協賛企業）

今年で理事2年目を迎えました晴海コーポレーションの三井でございます。1年間トリトン・アーツ・ネットワークの活動を理事の立場から見せて頂きましたが、職員の皆様の熱意溢れる行動力には感服致しました。音楽の普及という使命感と、いい音楽を届けたいという情熱が皆様を突き動かしているのでしょうか。組織の運営体制を強化されたこともありますし、益々のご活躍・ご発展を祈念しております。

今年の晴海トリトンスクエアは、肉体的にも精神的にも「健康」であること、をテーマとして活動してまいります。トリトンアーツには音楽文化の発信基地として音楽を通して「健康」への取り組みをご一緒に考えて頂けると大変嬉しい次第です。そして、トリトンスクエアそして晴海エリアの発展のために頑張っていきたいと思います。

代表取締役社長 三井 禎浩

■ 第一生命保険株式会社（特別会員（法人会員）・寄付）

トリトンアーツ創設15周年おめでとうございます。設立当初から地域と音楽をつなぐネットワークを築き、テーマ性のある公演企画、地域に根ざしたコミュニティ事業はオリジナリティに溢れ、オリンピックに向け発展する晴海エリアとともに今、さらにその価値を高めつつあります。

第一生命は、社会課題解決に向けた取り組みとして「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を中心テーマに社会貢献活動を行っています。トリトンアーツの活動は、そのテーマの1つ「豊かな次世代社会の創造」に資するものです。晴海で育つ子ども達とご家族、お勤めの方々、遠方から第一生命ホールへ来られる皆様、音楽のある街、晴海で豊かな時を共有できますよう当社は引き続き支援してまいります。

D S R推進室長 池田 浩之

3

3-2. 総会・理事会・運営会議・企画分科会

組織運営・財政決算・定款

① 総会

■ 2015年通常総会（2015年6月25日）

【審議事項】

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算の件

第2号議案 役員選任の件

理事退任2名 谷本良平 奥谷直也

理事新任2名 三井禎浩 角田裕一

以上が審議され賛成多数で可決された。

② 理事会

■ 第64回（2015年5月28日）

【審議事項】

2015年通常総会議決事項

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算の件

第2号議案 役員選任の件

理事退任2名、理事新任2名

以上が審議され全員異議なく承認された。

【報告事項】

・2014年度評価報告（第5期評価委員会田中委員長）

・2014年度業務計画結果および顧客分析、2015年度業務計画、

・活動状況定例報告（以降の理事会報告事項記載略）

主催・共催公演販売・入場状況、コミュニティ活動状況、

ファンドレイジング状況、貸しホール公演状況等

■ 第65回（2015年9月17日）

【審議事項】

無し

【報告事項】

・予算執行状況 ・活動定例報告

■ 第66回（2015年12月10日）

【審議事項】

無し

【報告事項】

・ビジョンの制定、サポーター制度リニューアル ・予算執行状況

・2016年度15周年公演概要 ・監査報告 ・活動定例報告

■ 第67回（2016年3月10日）

【審議事項】

・2016年度予算

審議のうえ全員異議なく承認された。

【報告事項】

・予算執行状況 ・2016年度15周年公演

・2016年度総会、理事会日程 ・スタッフ2016年度新体制

・活動定例報告

③ 運営会議

*参加者

第一生命 DSR 推進室課長

第一生命経済研究所上席主任研究員

第一生命ホール支配人

トリトンアーツ・ディレクター、事務局長

【報告・検討事項】

・理事会、総会審議事項

・予算執行状況

・第一生命との連携事項

・活動状況定例報告

主催・共催公演販売・入場状況、公演振返り、

コミュニティ活動、web閲覧、ファンドレイジング、

公演顧客分析、貸ホール公演等

第168回 2015年4月14日

第169回 2015年5月12日

第170回 2015年6月16日

第171回 2015年7月14日

第172回 2015年9月16日

第173回 2015年10月15日

第174回 2015年11月17日

第175回 2015年12月8日

第176回 2016年1月12日

第177回 2016年2月17日

第178回 2016年3月8日

④ 企画分科会

*参加者 トリトンアーツ スタッフ全員

第151回 2015年4月7日から

第161回 2016年3月1日まで11回開催。

・主催・共催コンサート、コミュニティ活動の企画・
実行（Plan Do）および事業の振返り・改善（Check
Action）の検討。

・各種進捗、諸課題検討（広報宣伝、公演販売状況、フ
ァンドレイジング状況、サポーター活動状況等）およ
びスタッフ間の情報連携。

平成27年度活動計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受 取 会 費			
正会員受取会費	6,840,000		
特別会員(法人会員)受取会費	22,200,000	29,040,000	
2 受 取 寄 付 金			
受取寄付金		47,440,000	
3 受 取 助 成 金 等			
受取民間助成金	4,000,000		
受取国庫補助金	7,740,286	11,740,286	
4 事 業 収 益			
チケット売上高	25,164,565		
企画料収入	4,501,602		
販売受取手数料	326,325		
かわら版掲載料	896,040	30,888,532	
5 その他の収益			
受取利息	15,121		
雑収入	2,930,007	2,945,128	
経常収入計			122,053,946
II 経常費用			
1 事 業 費			
(1) 人件費			
給料手当等	28,157,830		
通勤交通費	1,483,416		
法定福利費	4,224,664		
福利厚生費	60,178		
退職給付費用	350,640		
人件費計	34,276,728		
(2) その他経費			
公演制作費	46,939,782		
地域活動制作	6,713,432		
評価システム	777,502		
サポーター	988,471		
業務委託料	1,425,600		
外注印刷費	708,459		
広告宣伝費	7,345,590		
ホームページ	123,918		
チケットシステム手数料	912,347		
通信費	671,494		
社用外出交通費	44,953		
交際費	17,666		
諸会費	92,582		
備品消耗品費	852,674		
支払手数料	166,113		
水道光熱費	38,530		
地代家賃	2,999,470		
賃借料	207,505		
租税公課	33,500		
その他経費計	71,059,588		
事業費計		105,336,316	
2 管 理 費			
(1) 人件費			
給料手当等	6,360,000		
法定福利費	56,537		
福利厚生費	17,171		
人件費計	6,433,708		
(2) その他経費			
顧問料	1,338,440		
外注印刷費	202,157		
ホームページ	35,360		
通信費	191,609		
社用外出交通費	12,827		
交際費	302,533		
会議費	12,061		
諸会費	26,418		
備品消耗品費	243,308		
支払手数料	47,400		
水道光熱費	10,995		
地代家賃	855,890		
賃借料	59,211		
租税公課	1,295,551		
減価償却費	1,148,764		
その他経費計	5,782,524		
管理費計		12,216,232	
経常費用計			117,552,548
当期経常増減額			4,501,398
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			4,501,398
前期繰越正味財産額			48,186,832
次期繰越正味財産額			52,688,230

平成27年度貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	51,126,188	46,024,720	5,101,468
貯蔵品	801,166	848,451	-47,285
未収入金	11,440,404	9,252,694	2,187,710
前払費用	113,400	113,400	0
流動資産合計	63,481,158	56,239,265	7,241,893
2 固定資産			
(1) 基本財産			
リース資産	0	475,014	-475,014
基本財産合計	0	475,014	-475,014
(2) その他固定資産			
ソフトウェア	0	673,750	-673,750
固定資産合計	0	1,148,764	-1,148,764
資産合計	63,481,158	57,388,029	6,093,129
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,396,991	2,276,913	-879,922
未払消費税	752,600	940,600	-188,000
預り金	234,363	273,761	-39,398
前受金	6,462,500	3,388,725	3,073,775
流動負債合計	8,846,454	6,879,999	1,966,455
2 固定負債			
長期未払金	247,966	973,330	-725,364
退職給与引当金	1,698,508	1,347,868	350,640
固定負債合計	1,946,474	2,321,198	-374,724
負債合計	10,792,928	9,201,197	1,591,731
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	48,186,832	50,816,958	-2,630,126
当期正味財産増減額	4,501,398	-2,630,126	7,131,524
正味財産合計	52,688,230	48,186,832	4,501,398
負債及び正味財産合計	63,481,158	57,388,029	6,093,129

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっています。但し、取得価額30万円未満の資産については即時償却を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

税込経理を採用しております。

2. 事業別損益の状況はP.57の通り

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は52,688,230円で、そのうち使途が制約されている寄付金等の残高はありません。

(単位：円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
公演事業（トリトン晴れた海のオーケストラ）協賛金	0	1,500,000	1,500,000	0
公演事業（雄大と行く 昼の音楽さんぽシリーズ）協賛金	0	2,500,000	2,500,000	0
公演事業（ライフサイクルコンサート・室内楽の魅力）補助金	0	5,291,286	5,291,286	0
コミュニティ事業（中央区小学校アウトリーチ）補助金	0	700,000	700,000	0
コミュニティ事業（中央区民カレッジ）補助金	0	180,000	180,000	0
コミュニティ事業（オープンハウス・アウトリーチ・室内楽アウトリーチセミナー）補助金	0	1,524,000	1,524,000	0
コミュニティ事業（江東区小学校アウトリーチ）補助金	0	45,000	45,000	0
合 計	0	11,740,286	11,740,286	0

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有 形 固 定 資 産						
リ ー ス 資 産	2,504,220	0	0	2,504,220	2,504,220	0
無 形 固 定 資 産						
ソ フ ト ウ ェ ア	4,042,500	0	0	4,042,500	4,042,500	0
合 計	6,546,720	0	0	6,546,720	6,546,720	0

5. 担保に供している財産又は、支払を保証している債務はありません。

6. 役員及びその近親者との取引内容

取引はありません。

7. 事業費及び管理費の按分方法

共通する経費のうち下記の費用については従事割合に基づき按分しています。

・法定福利費 ・外注印刷費 ・通信費 ・諸会費 ・支払手数料 ・地代家賃
・福利厚生費 ・ホームページ ・社用外出交通費 ・備品消耗品費 ・水道光熱費 ・賃借料

平成27年度財産目録
(平成28年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	0	
普通預金 三菱東京UFJ銀行	37,382,664	
郵便貯金口座	2,827,351	
郵便振替口座	916,173	
定期預金 三菱東京UFJ銀行	10,000,000	
貯蔵品 封筒他	801,166	
未収入金 チケット代他	11,440,404	
前払費用	113,400	
流動資産合計		63,481,158
2 固定資産		
リース資産	0	
ソフトウェア	0	
固定資産合計		0
資産合計		63,481,158
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金 事業費・管理費の未払い	1,396,991	
未払消費税 H27年確定分	752,600	
預り金 源泉所得税	234,363	
前受金 平成28年4月以降公演分他	6,462,500	
流動負債合計		8,846,454
2 固定負債		
長期未払金 リース資産	247,966	
退職給与引当金	1,698,508	
固定負債合計		1,946,474
負債合計		10,792,928
正味財産		52,688,230

事業別損益

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位：円)

科目	公演事業	コミュニティ事業	文化ボランティア 拠点づくり事業	評価事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費					0	29,040,000	29,040,000
2 受取寄付金					0	47,440,000	47,440,000
3 受取助成金等	9,291,286	2,449,000			11,740,286		11,740,286
4 事業収益	30,731,566	156,966			30,888,532		30,888,532
5 その他収益	254,350	2,591,560	81,276		2,927,186	17,942	2,945,128
経常収益計	40,277,202	5,197,526	81,276	0	45,556,004	76,497,942	122,053,946
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	24,636,187	3,521,643			28,157,830	6,360,000	34,517,830
通勤交通費	1,297,888	185,528			1,483,416		1,483,416
法定福利費	3,696,294	528,370			4,224,664	56,537	4,281,201
福利厚生費	52,652	7,526			60,178	17,171	77,349
退職給付費用	306,786	43,854			350,640		350,640
人件費合計	29,989,806	4,286,922	0	0	34,276,728	6,433,708	40,710,436
(2) その他経費							
公演制作費	46,939,782				46,939,782		46,939,782
地域活動制作費		6,713,432			6,713,432		6,713,432
評価システム				777,502	777,502		777,502
サポーター			988,471		988,471		988,471
業務委託料	1,425,600				1,425,600		1,425,600
顧問料					0	1,338,440	1,338,440
外注印刷費	619,853	88,606			708,459	202,157	910,616
広告宣伝費	6,426,892	918,698			7,345,590		7,345,590
ホームページ	108,420	15,498			123,918	35,360	159,278
チケットシステム手数料	912,347				912,347		912,347
通信費	587,512	83,982			671,494	191,609	863,103
社用外出交通費	39,331	5,622			44,953	12,827	57,780
会議費					0	12,061	12,061
交際費	15,457	2,209			17,666	302,533	320,199
諸会費	81,003	11,579			92,582	26,418	119,000
備品消耗品費	746,032	106,642			852,674	243,308	1,095,982
支払手数料	145,338	20,775			166,113	47,400	213,513
水道光熱費	33,711	4,819			38,530	10,995	49,525
地代家賃	2,624,332	375,138			2,999,470	855,890	3,855,360
賃借料	181,553	25,952			207,505	59,211	266,716
租税公課	29,310	4,190			33,500	1,295,551	1,329,051
減価償却費					0	1,148,764	1,148,764
その他経費計	60,916,472	8,377,143	988,471	777,502	71,059,588	5,782,524	76,842,112
経常費用計	90,906,278	12,664,065	988,471	777,502	105,336,316	12,216,232	117,552,548

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークという。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を東京都中央区晴海1丁目8番10号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、東京都中央区の晴海、月島、佃、勝どき地区を主とした地域の人々に対して、音楽を中心とした芸術活動ならびに地域活動を行うことにより、わが国の文化、芸術の発展に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の活動を行なう。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の事業を行う。

- (1) 自主企画公演事業
- (2) コンサート出前事業
- (3) アウトリーチプログラム事業
- (4) 若手演奏家支援事業
- (5) 前各号の事業を行うために必要な外国人の招へい
- (6) 文化ボランティア拠点づくり事業
- (7) 評価事業
- (8) その他目的を達成するための事業

第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下、「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 特別会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体

(入会)

第7条 正会員又は特別会員の入会について、特に条件は定めない。

- 2 正会員又は特別会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとする。
- 3 理事長は、前項の申込があったときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 4 理事長は、第2項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(会費)

第8条 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

- 2 会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
 - (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
 - (2) 継続して会費を2年以上滞納したとき。

(除名)

第10条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 前各号に準じる行為があったとき。

(抛出品の不返還)

第11条 既納の会費及びその他の抛出品は、返還しない。

第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3人以上10人以内
 - (2) 監事 2人以内
- 2 理事のうち、1人を理事長とする。

(選任等)

第13条 理事及び監事は、総会において選任する。

- 2 理事長は、理事会において理事が互選する。
- 3 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。
- 4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員の総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。

(職務)

第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。

- 2 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事の中から理事長があらかじめ指定した者がその職務を代行する。

3 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
- (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

第15条 役員は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第16条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第17条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任することができる。ただし、総会において、その役員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第18条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。

- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

第19条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第20条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

第21条 総会は、次の事項を議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散及び合併
- (3) 事業報告及び収支決算
- (4) 役員を選任又は解任、報酬及び職務に関する事項
- (5) 会費の額
- (6) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (7) その他運営に関する重要事項

(開催)

第22条 通常総会は、毎年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
- (2) 正会員総数の5分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第14条第3項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

第23条 総会は、理事長が招集する。ただし、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。

- 2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

- 2 総会の議事は、この定款で定めるもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

第27条 各正会員の表決権は平等なものとする。

- 2 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

第28条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数
- (3) 出席した正会員の数(書面若しくは電磁的方法による表決者、又は表決委任者については、その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及び出席した正会員のうちからその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

第5章 理事会

(構成)

第29条 理事会は、理事をもって構成する。

2 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(権能)

第30条 理事会は、この定款に定めるものの他、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他、総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

第31条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面によって招集の請求があったとき。

(招集)

第32条 理事会は理事長が招集する。

- 2 理事長は、前条2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に理事会を招集しなければならない。
- 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(議決)

第34条 理事会における議決事項は、第32条第3項の規定によって、あらかじめ通知した事項とする。

2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決すところによる。

(表決権)

第35条 各理事の表決権は平等なものとする。

- 2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。
- 3 前項の規定により表決した理事は、前条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

第36条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事の現在数
- (3) 出席した理事の数(書面又は電磁的方法による表決者については、その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人1人以上が署名、押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(構成)

第37条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄付金
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入
- (6) その他の収入

(資産の区分)

第38条 この法人の資産は、特定非営利活動に係る事業に関する資産とする。

(資産の管理)

第39条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

第40条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

第41条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(会計の区分)

第42条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び収支予算)

第43条 この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎事業年度ごとに理事長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)

第44条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予算に予備費を設けることができる。

2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第45条 第43条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。

2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(事業報告書及び決算)

第46条 理事長は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(長期借入金)

第47条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第48条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

第49条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置)

第50条 事務所には、特定非営利活動促進法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。

- (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
- (2) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

第51条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の過半数の議決を経なければならない。ただし、可否同数のときは議長の決すところによる。また、変更内容については法第25条第3項に規定する軽微な事項を除いて所轄庁の認証を得なければならない。

(解散)

第52条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の決議
 - (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
 - (3) 正会員の欠亡
 - (4) 合併
 - (5) 破産手続開始の決定
 - (6) 所轄庁による設立の認証の取消し
- 2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経なければならない。
- 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第53条 この法人が合併又は破産手続開始の決定以外の事由により解散したときに残存する財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された、特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、国又は地方公共団体に譲渡する。

第9章 雑則

(公告の方法)

第54条 この法人の公告は、この法人の揭示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

(委任)

第55条 この定款の施行について必要な事項は、総会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附則

1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げるとおりとする。

- | | |
|---------|--------------|
| (1) 理事長 | 加茂文治 |
| (2) 理事 | 藤田正厚
成田元男 |
| (3) 監事 | 永山妙子 |

3. この法人の設立当初の役員任期は、第15条第1項の規定にかかわらず平成14年の最初の総会の日までとする。

4. この法人の設立当初の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成14年3月31日までとする。

5. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第43条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。

6. この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず次に掲げる額とする。

- | | | |
|----------|--------|----------|
| (1) 正会員 | 年会費 1口 | 10,000円 |
| (2) 賛助会員 | 年会費 1口 | 5,000円 |
| (3) 特別会員 | 年会費 1口 | 100,000円 |

附則

この定款は、平成13年12月17日から施行する。

附則

この定款は、平成21年10月23日から施行する。

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2015 年度事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 編

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2015 年度評価事業報告書
認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク評価委員会 編

発行 2016 年 7 月

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
〒 104 - 6005 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエアX棟 5 階
TEL : 03-3532-5701 FAX : 03-3532-5703
<http://www.triton-arts.net>

